

授業中に

大カ
人キ

性開発!

モグ
mogu

完全版

えんぢ
なオモ
チャで
人カ
せて
みた。

まさか...
ローター
を
挿入
れてる!?



エロマンガ島



休み時間

先生に
渡すよう
頼まれたんだ





最悪だ…

このままじゃ
いつまでたっても
小林さんと
仲良く—

ガッ

何かの
リモコン？

カ
4
ッ

やっべ
消しゴム
落としちゃった

ん？
なんだこれ



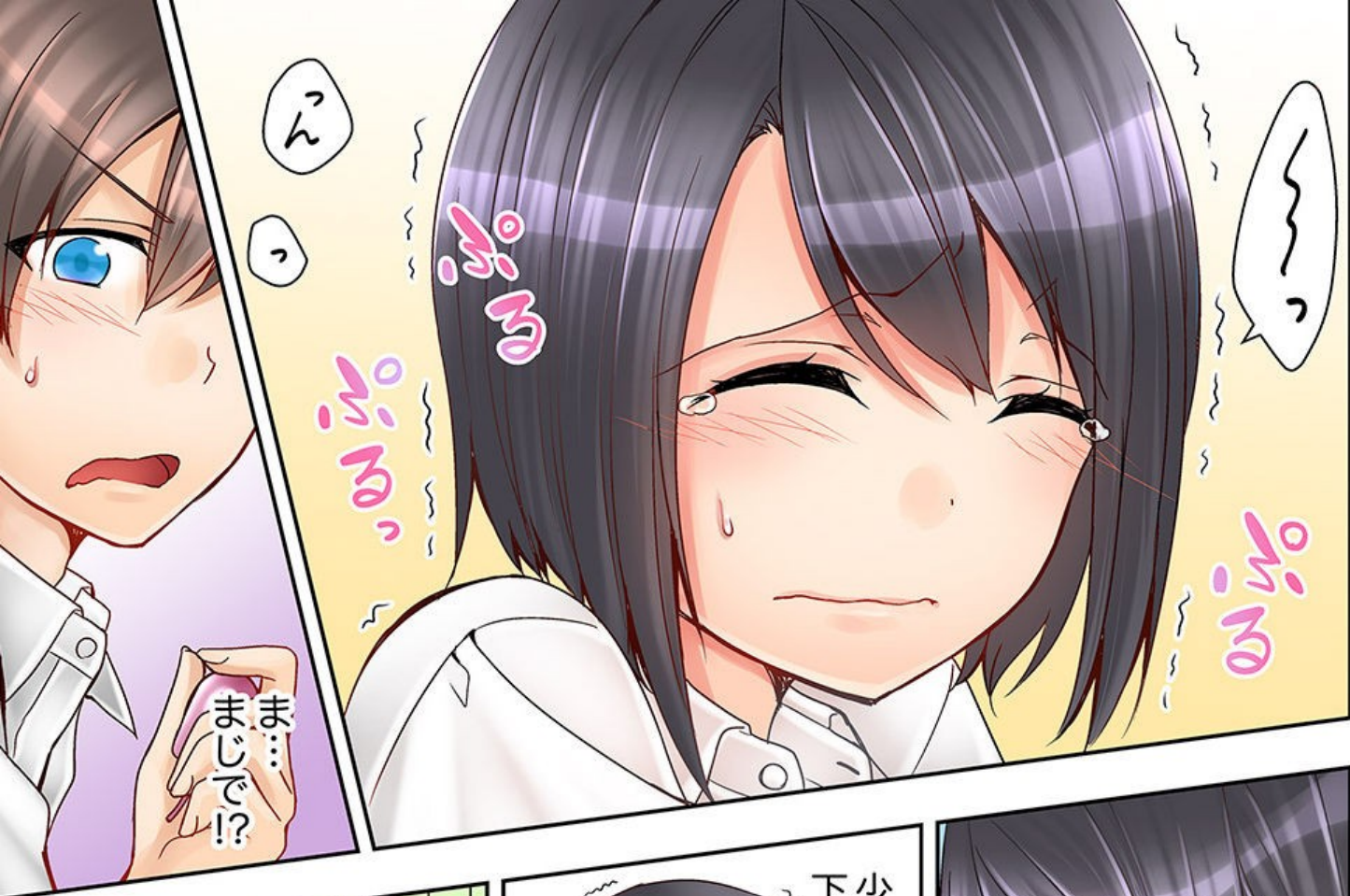




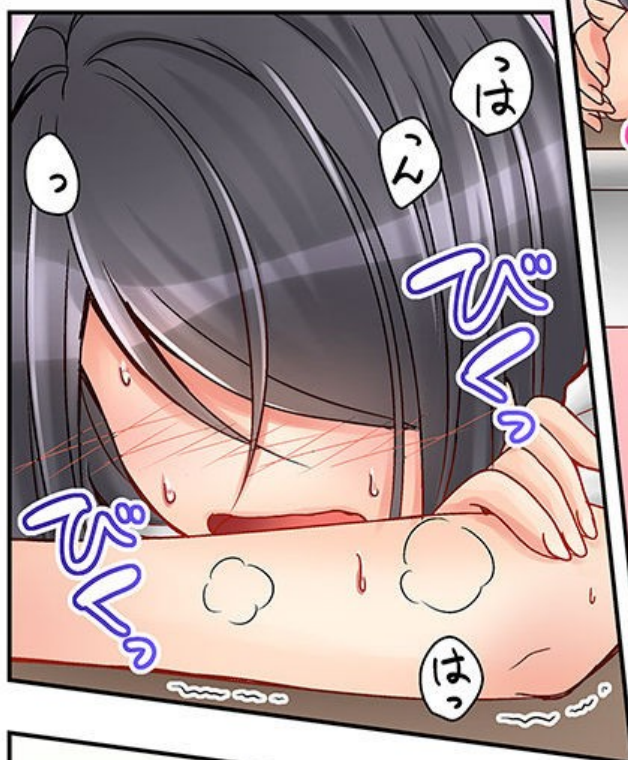
小林さんに
限ってこんなもの…

いやいやいや

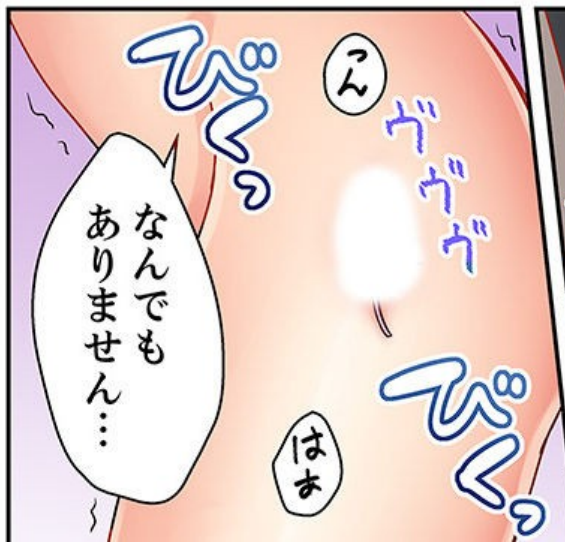




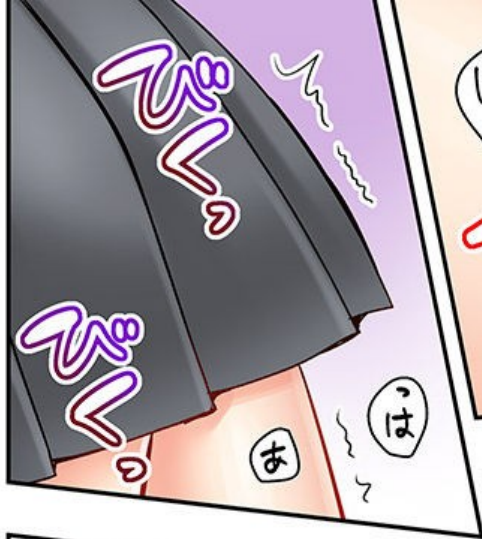


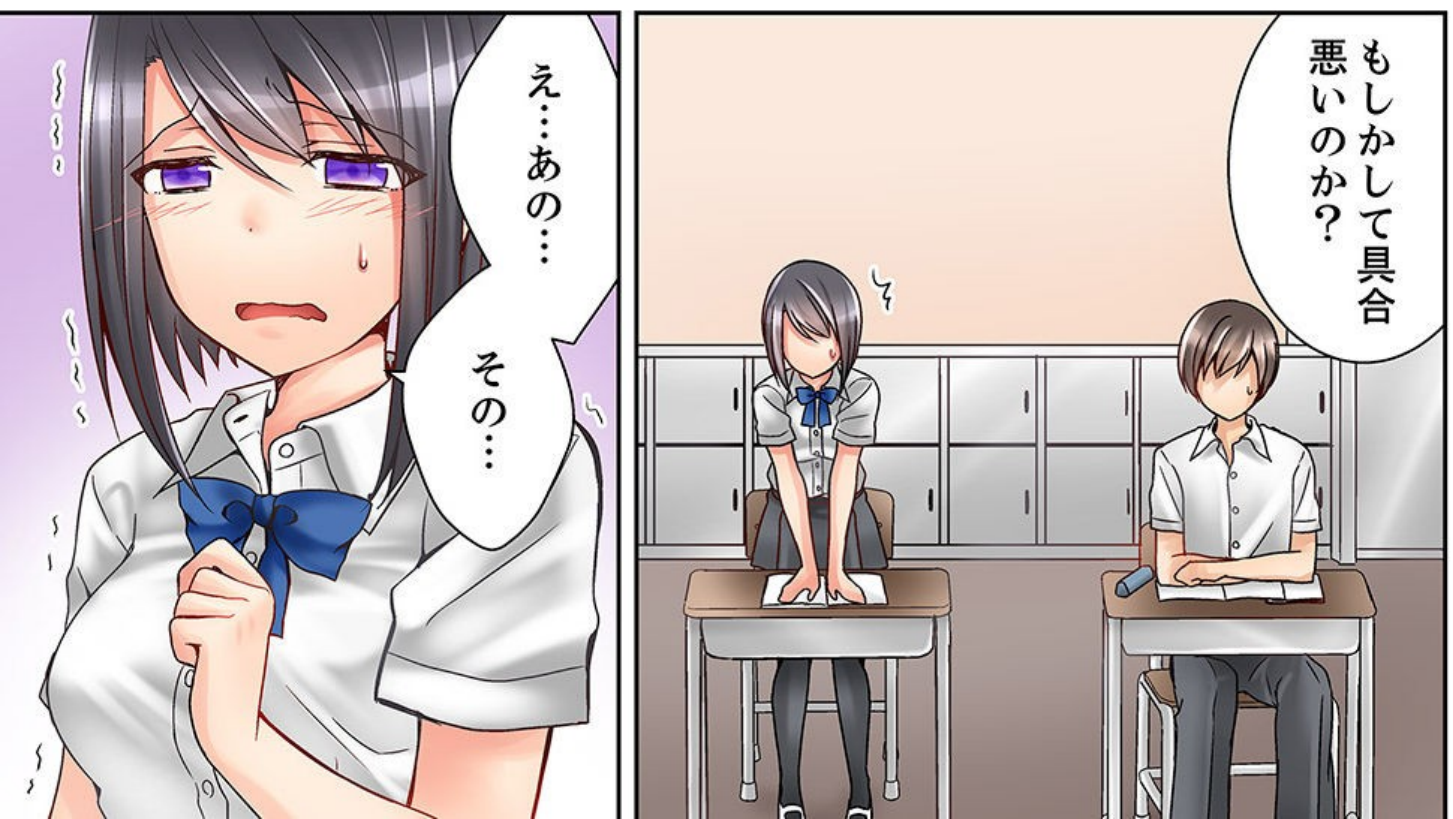
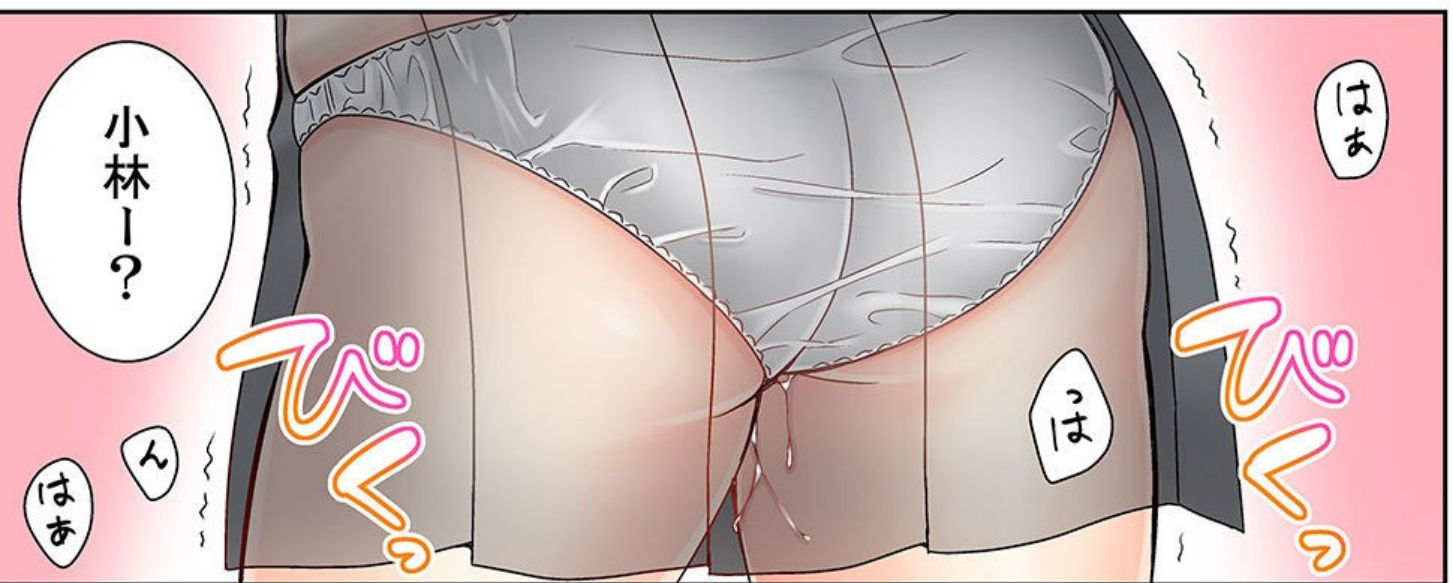


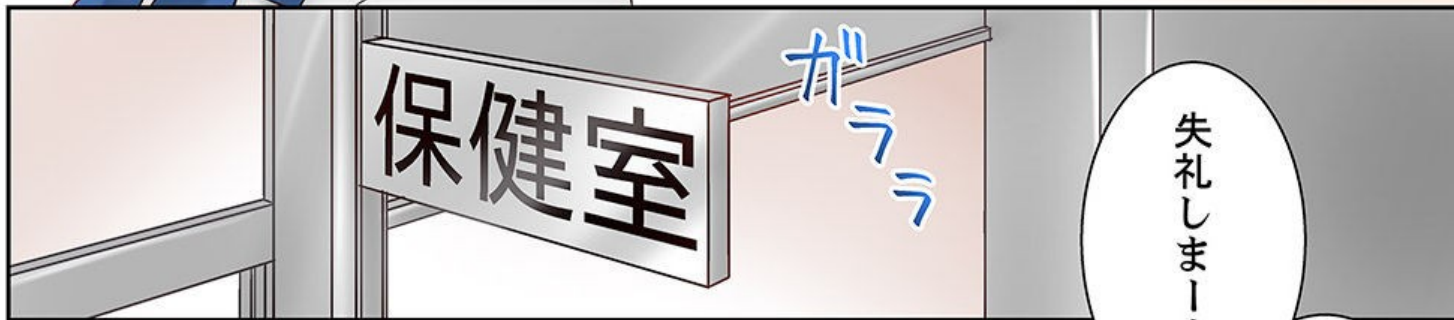


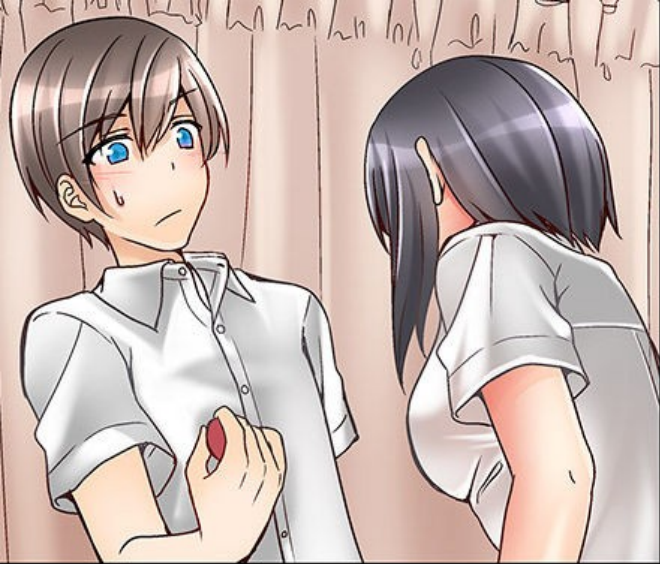


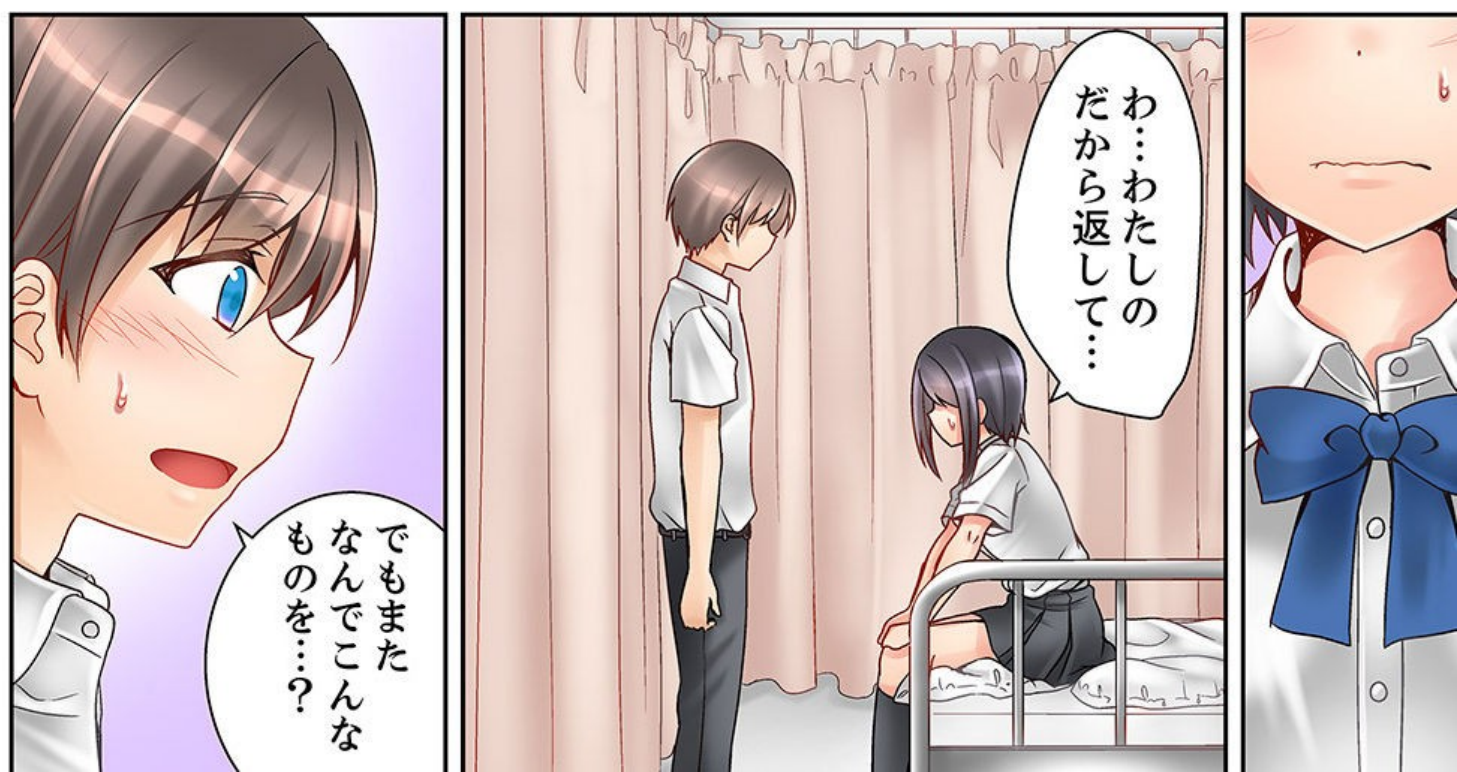












すっ好きな

B・L推しカプが
使ってたからよ!

B...L...?

知らないの!?

B・Lっていうのは
男同士がその...

恋愛したり
その...
愛し合ったり...

私も実際に
同じこととして
みたら気持ちか
わかるかなって
思ってた...

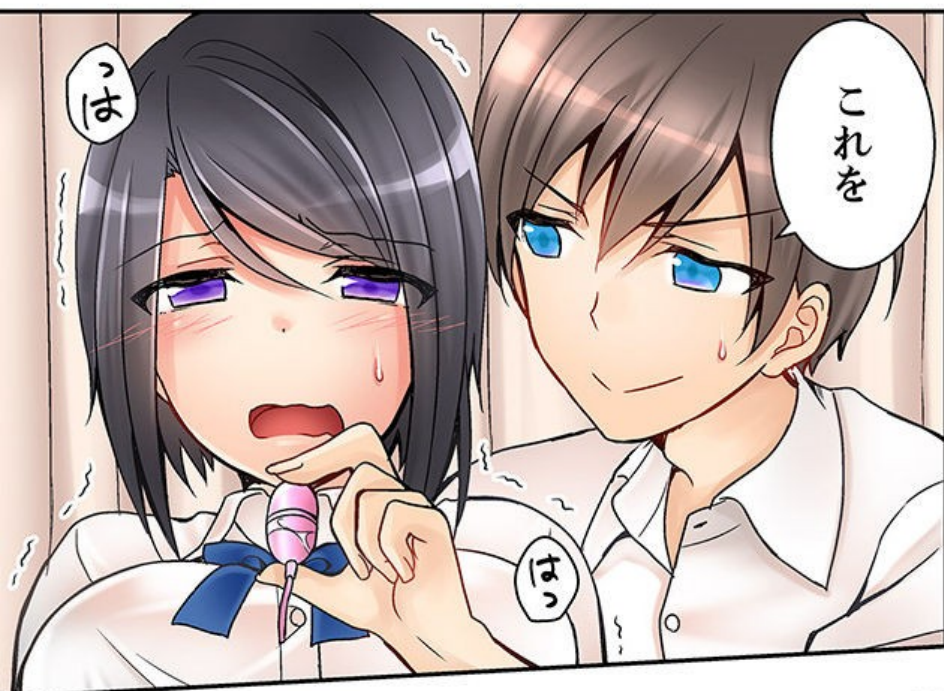
なんか
キヤラ違くないか...?

ってなんで
そこまで説明
しなきゃ
いけないのよ!

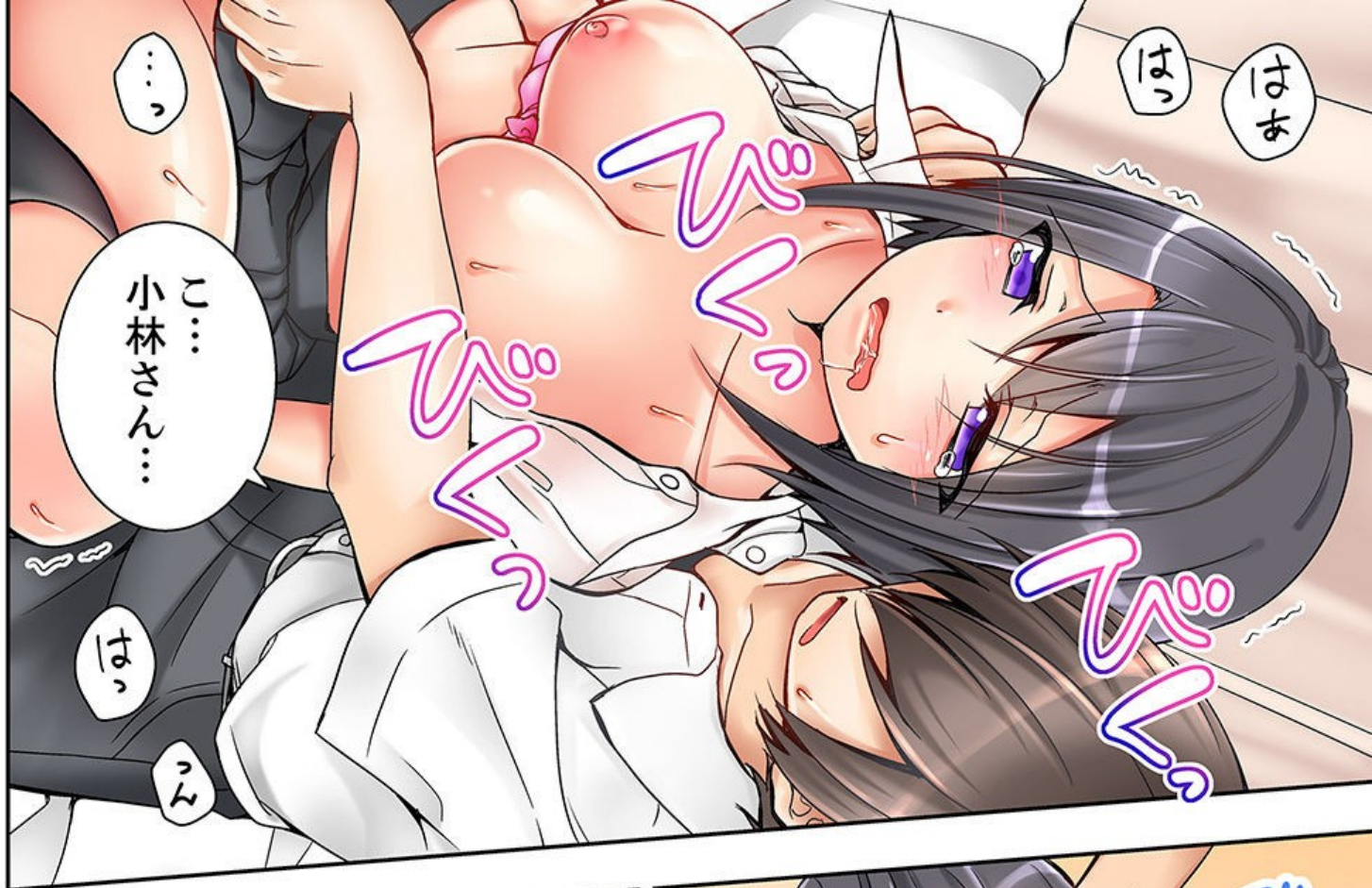
はやく
返してよバカ!!

ばっ











だめだめ
こんな時に
何考えてるのよ



えへへ...
KATON...



ちよっと...
いい加減に...



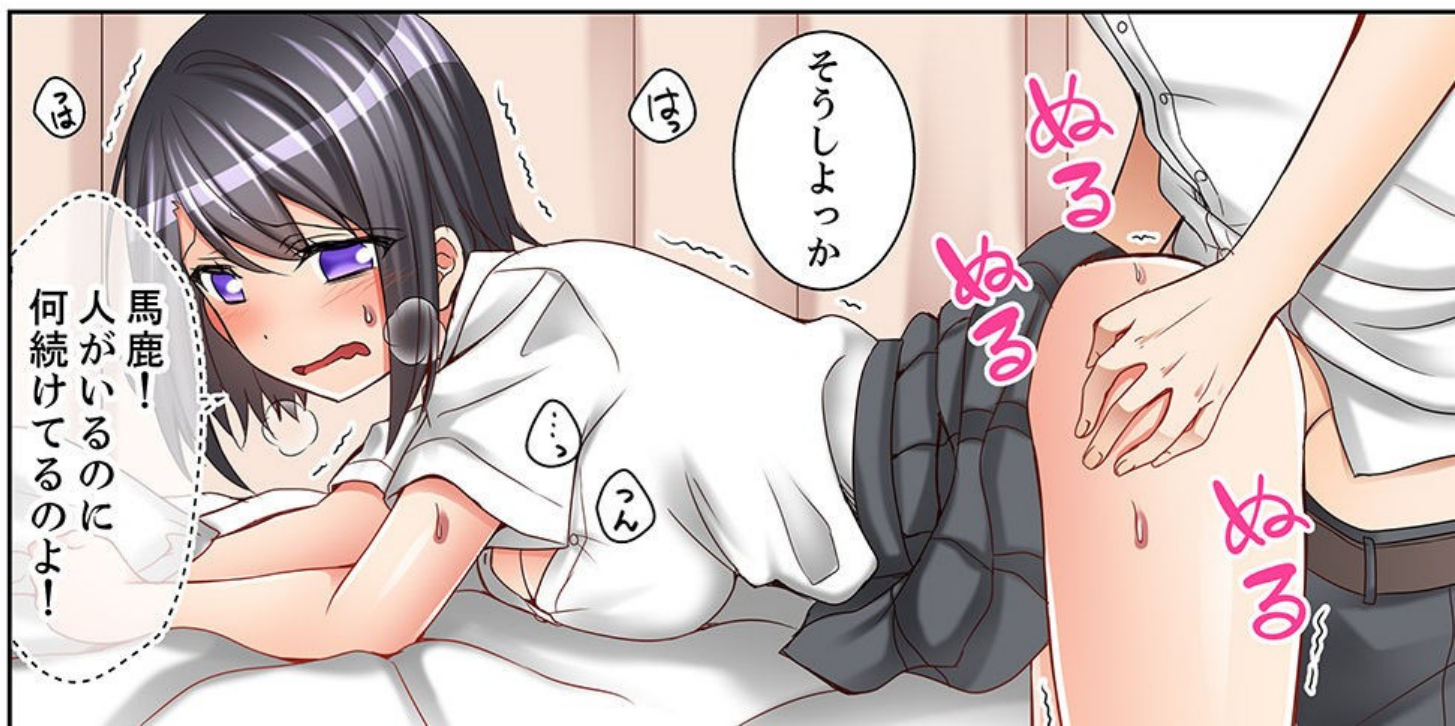
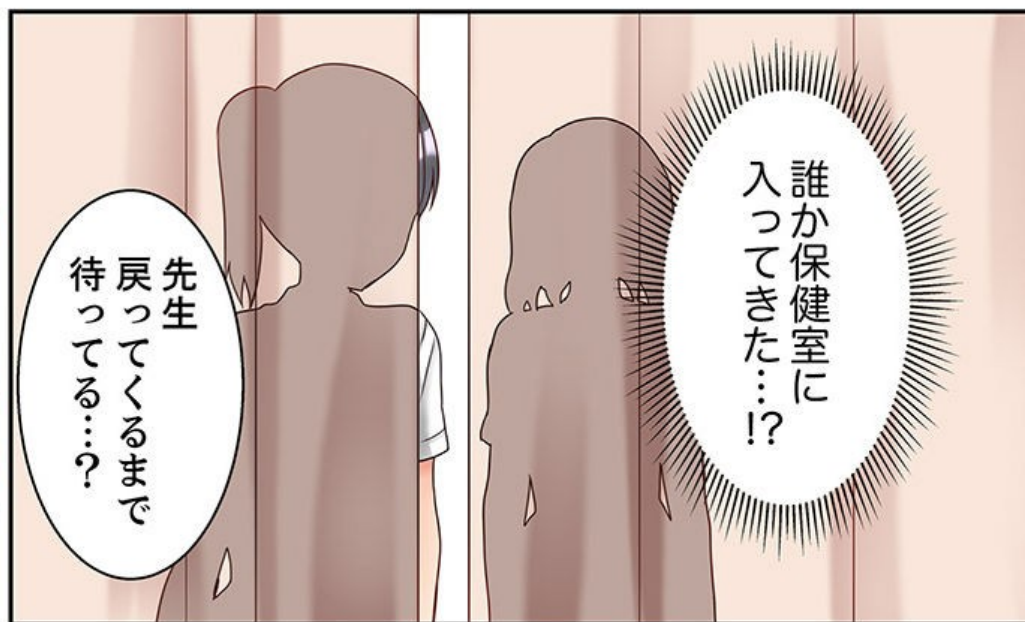
ヒロト君と
同じように
犯されちゃう!?

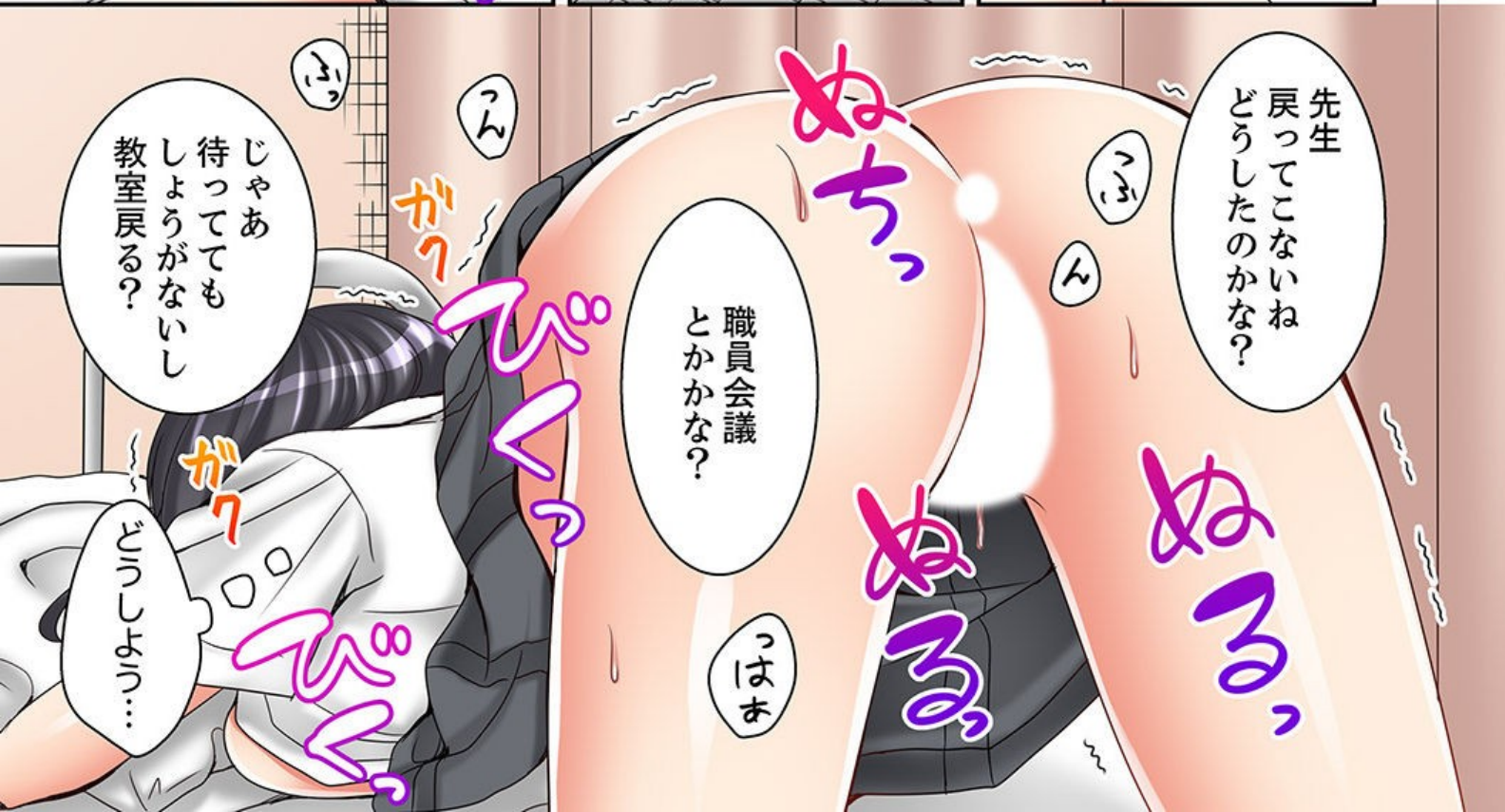
でもこのままじゃ

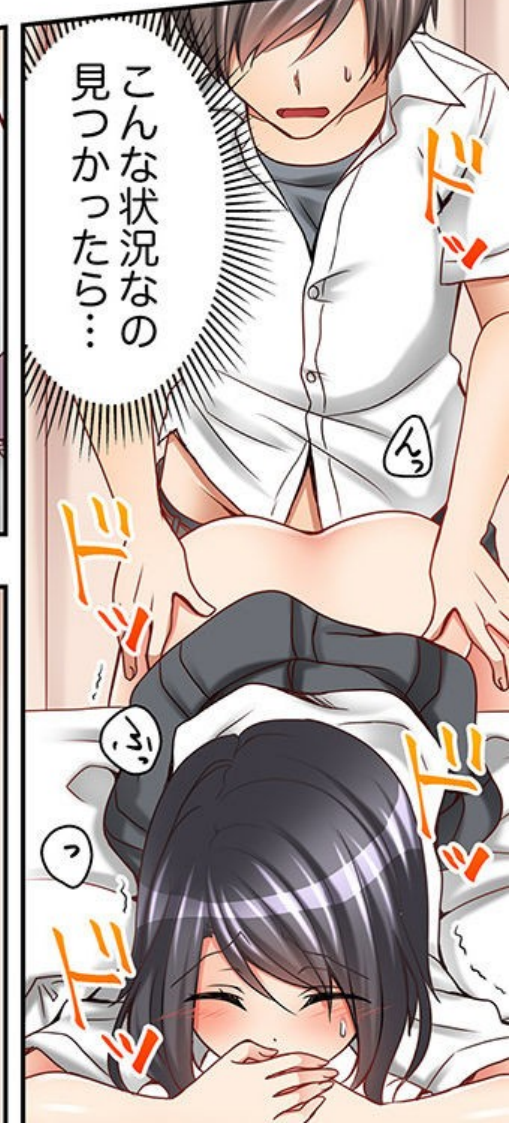
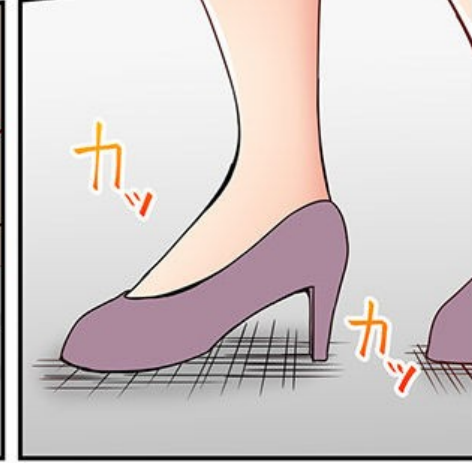
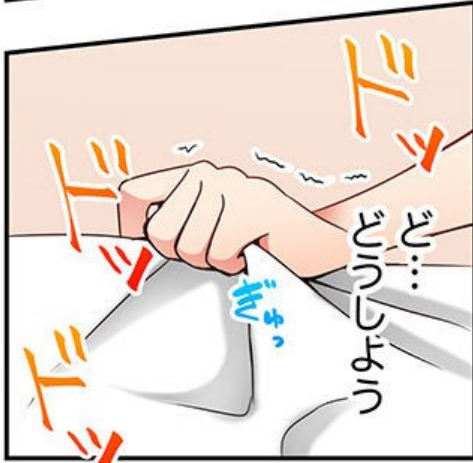


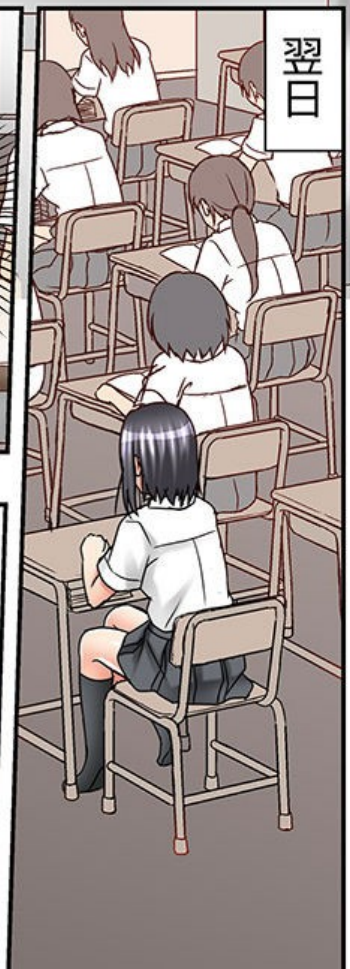
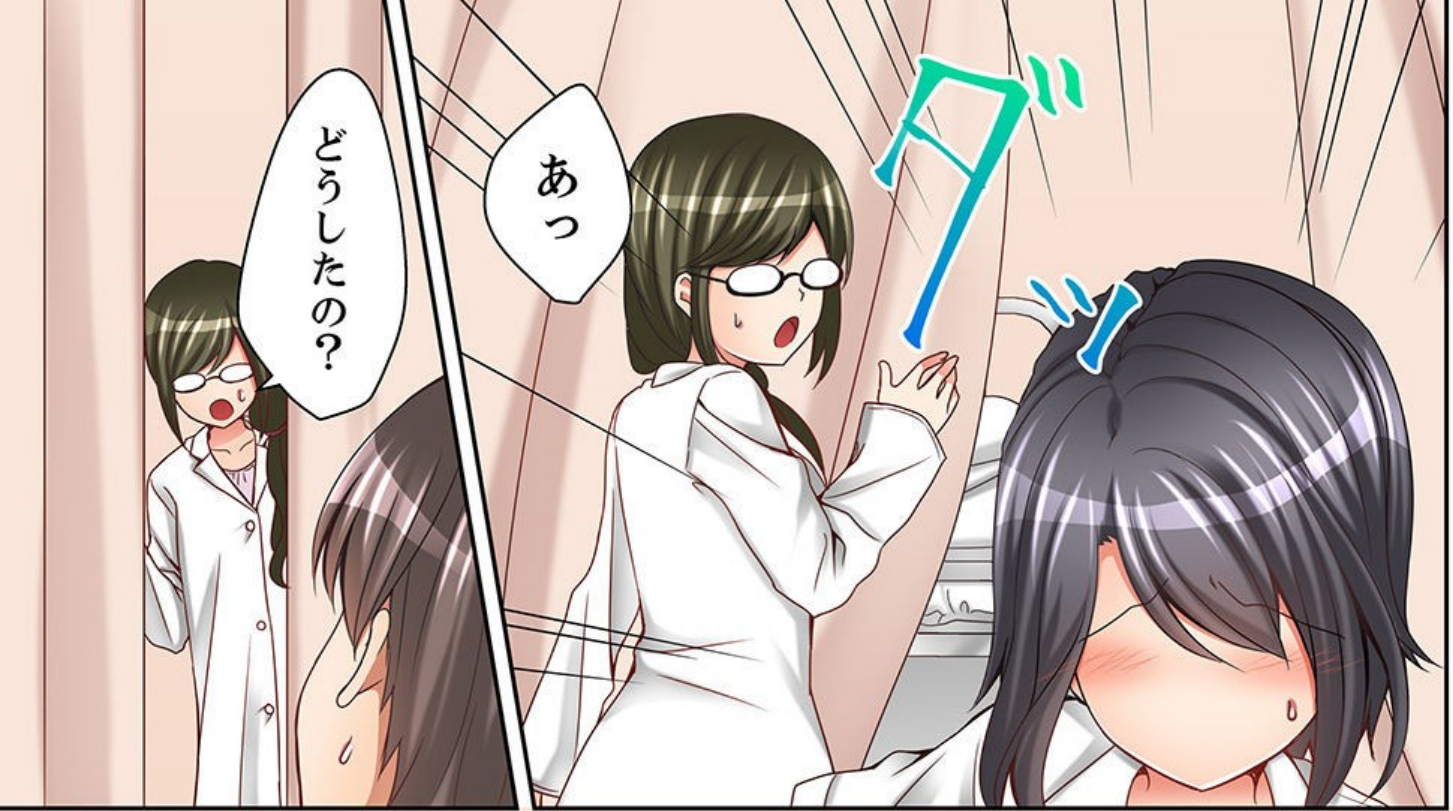
ーって
そんな妄想
してる場合
じゃない...!!





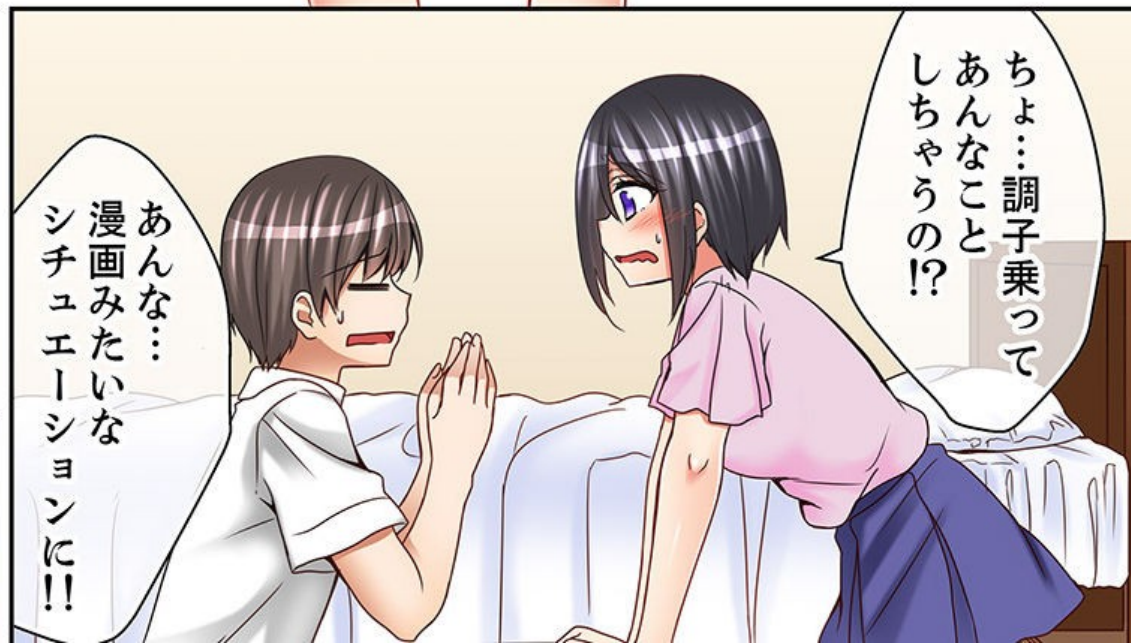


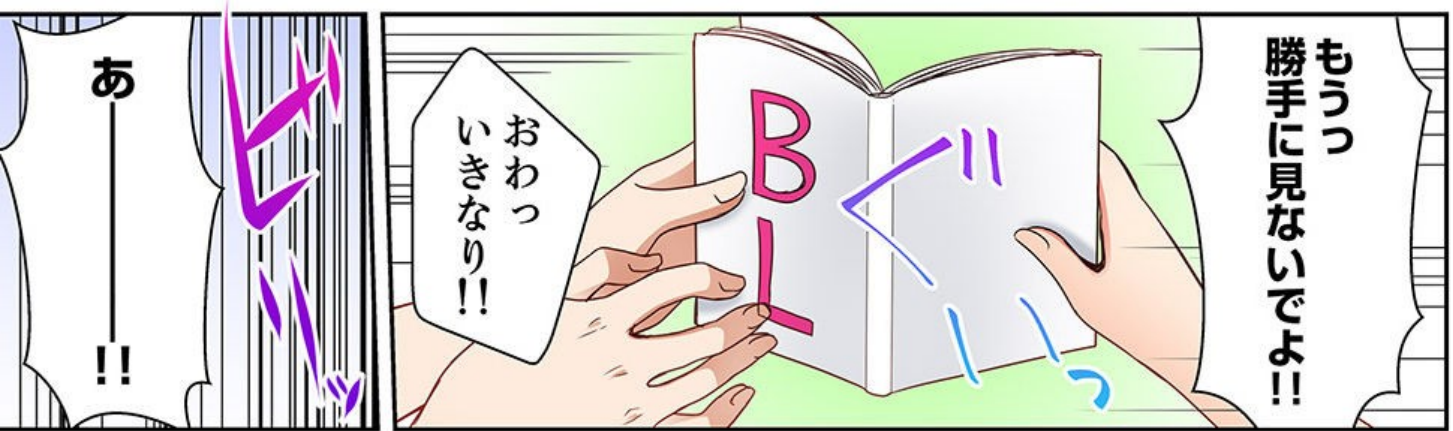
















こんなに
密着してると

あれ？カバー
なくなってる

咲
この本の
カバーどこ？

えっごめん
なくしちゃったかも

し…鎮まれええええ



ちよ



ど…どこ
触ってるのよ!!

ちっちがう
これは
不可抗力で…!



ぐにゃ

びく

んっ!?



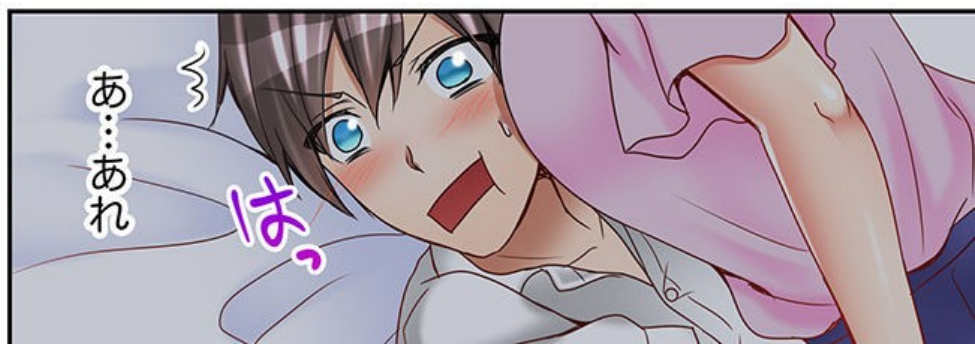
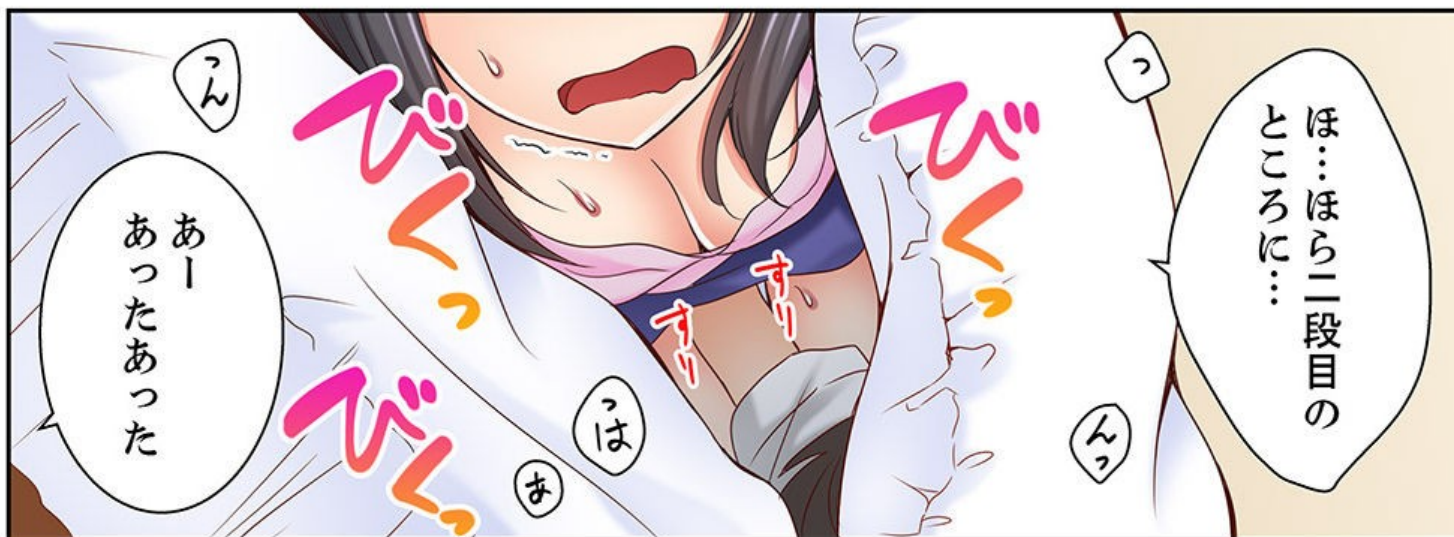
もー小説の
扱い雑すぎ

まずい…

あはは…

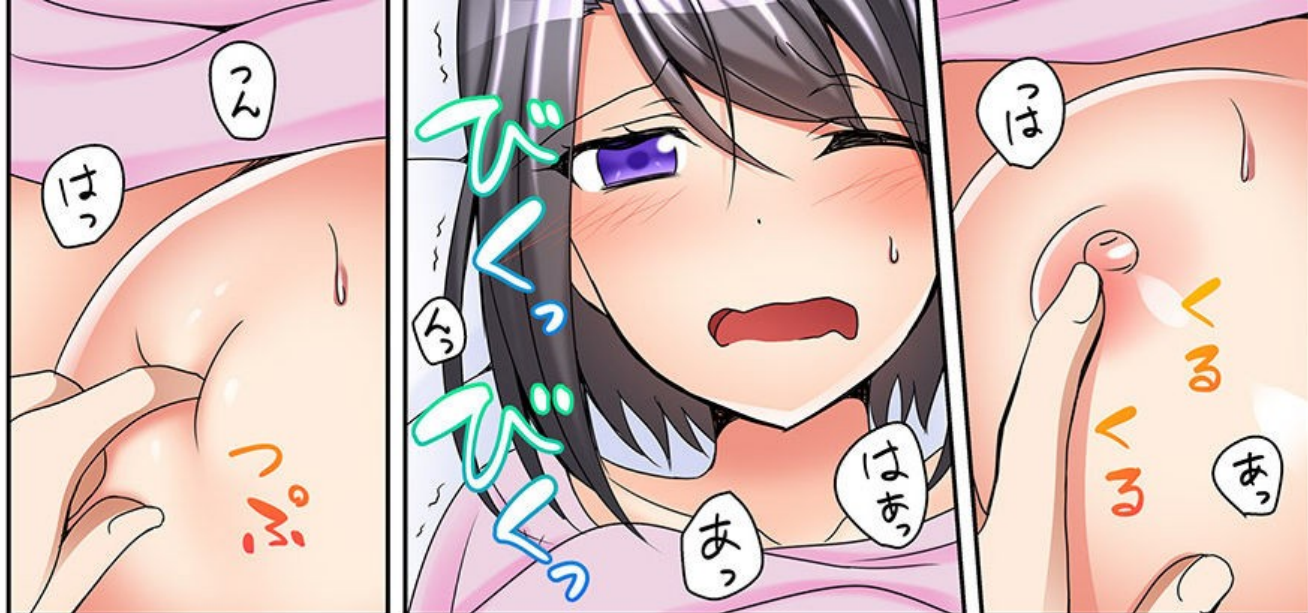


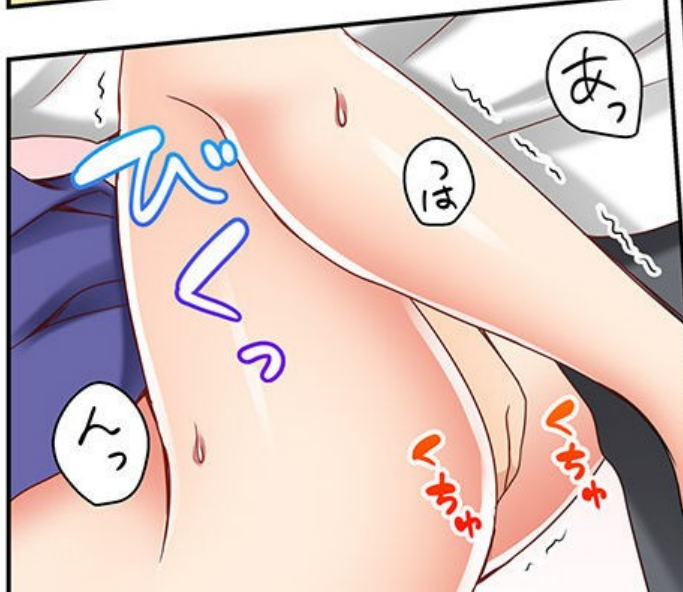
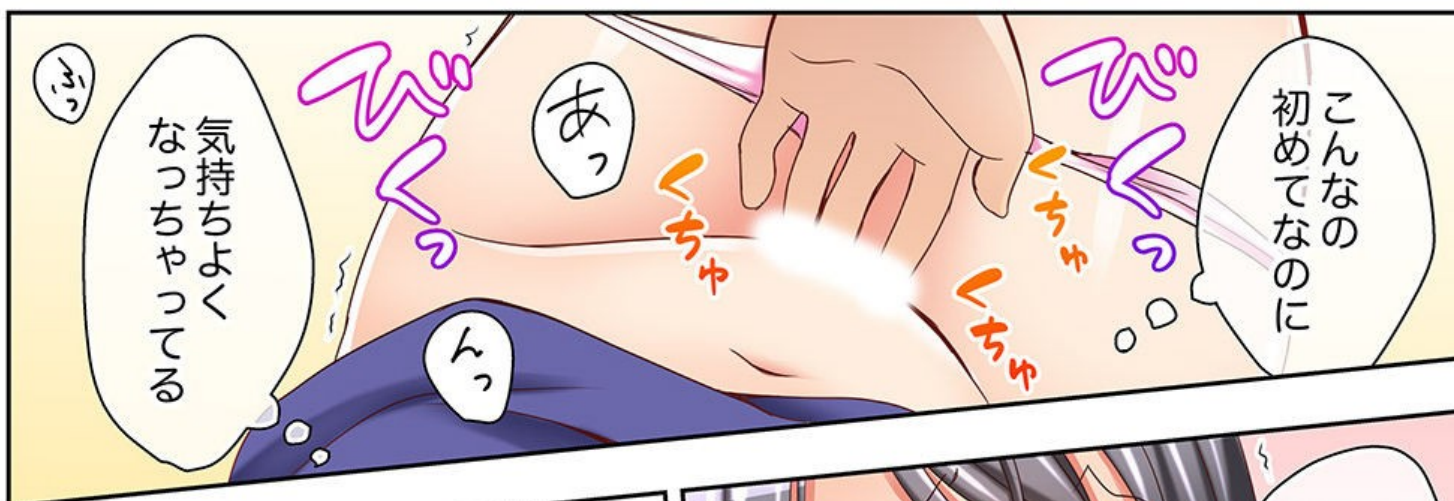
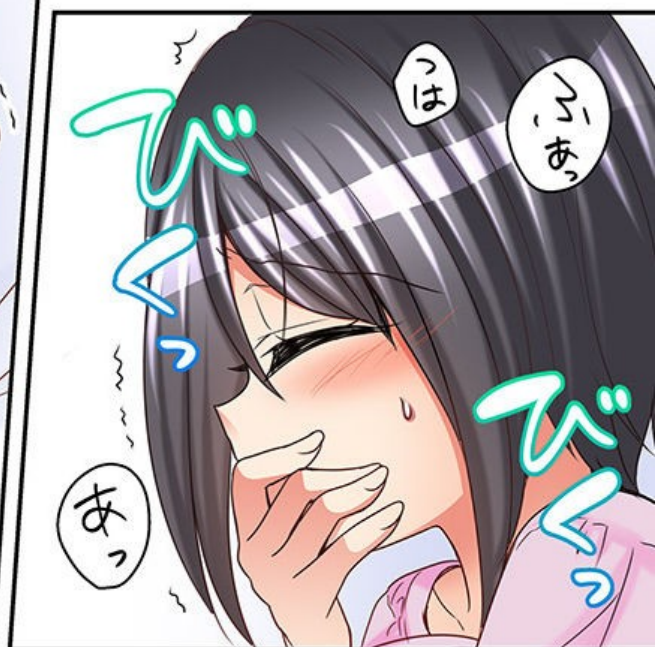
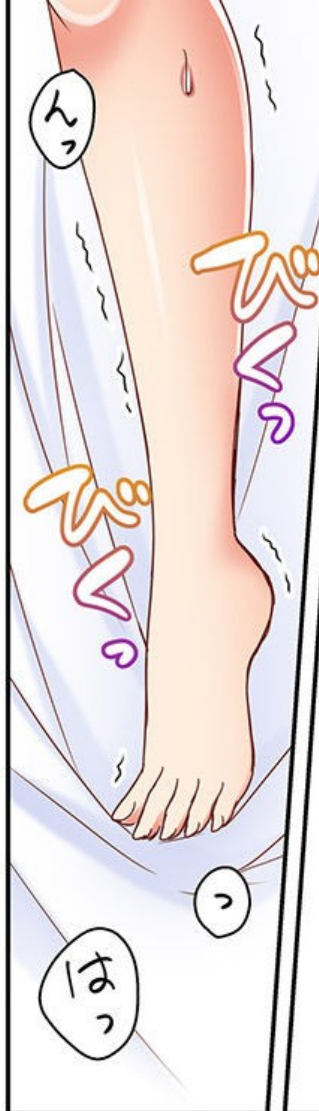
な…なんとかして
鎮めなければ













なんだか小林さん

すごく
感じてくれてる
みたいだ…!



下も
すごくトロトロ

とろ…



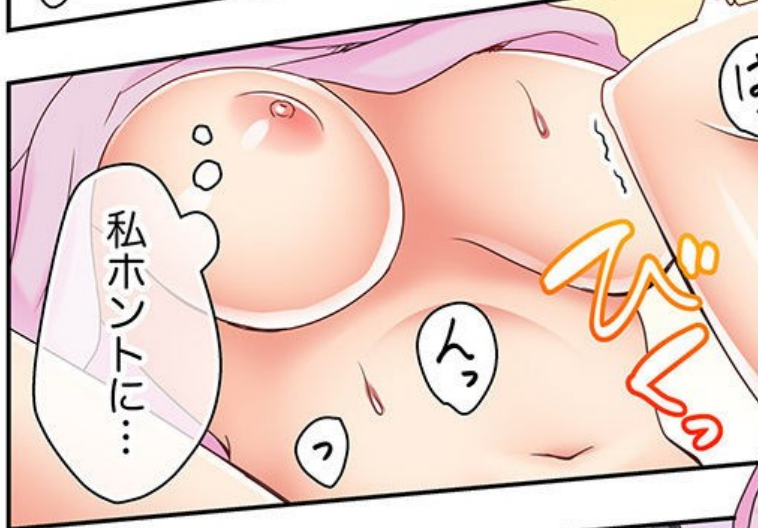
佐々木君…



これなら…



ふ
ち
ゃ





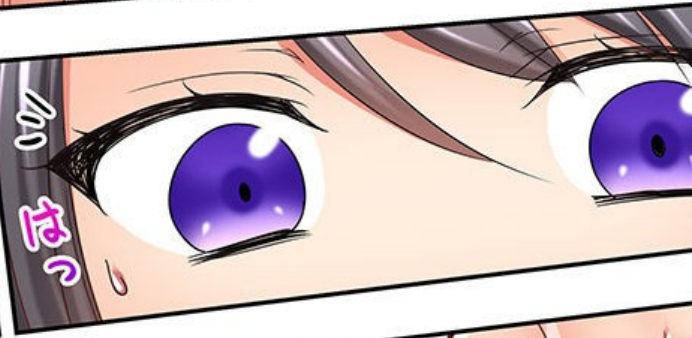
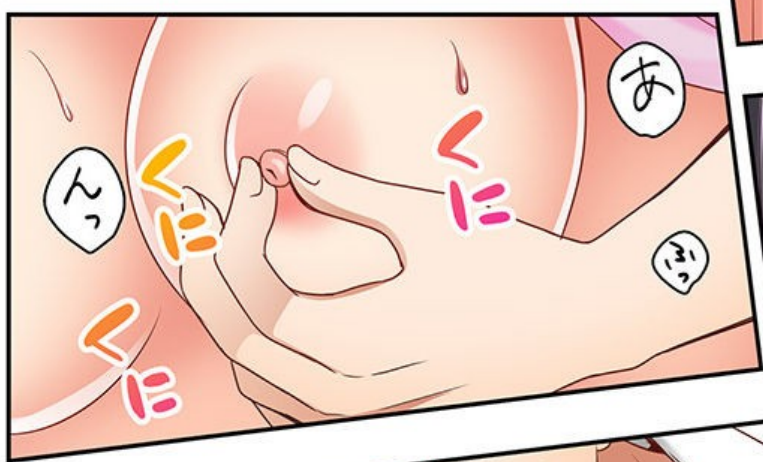


ヒロト君と
マサト君が

お互い
愛し合ってた
とことそっくり

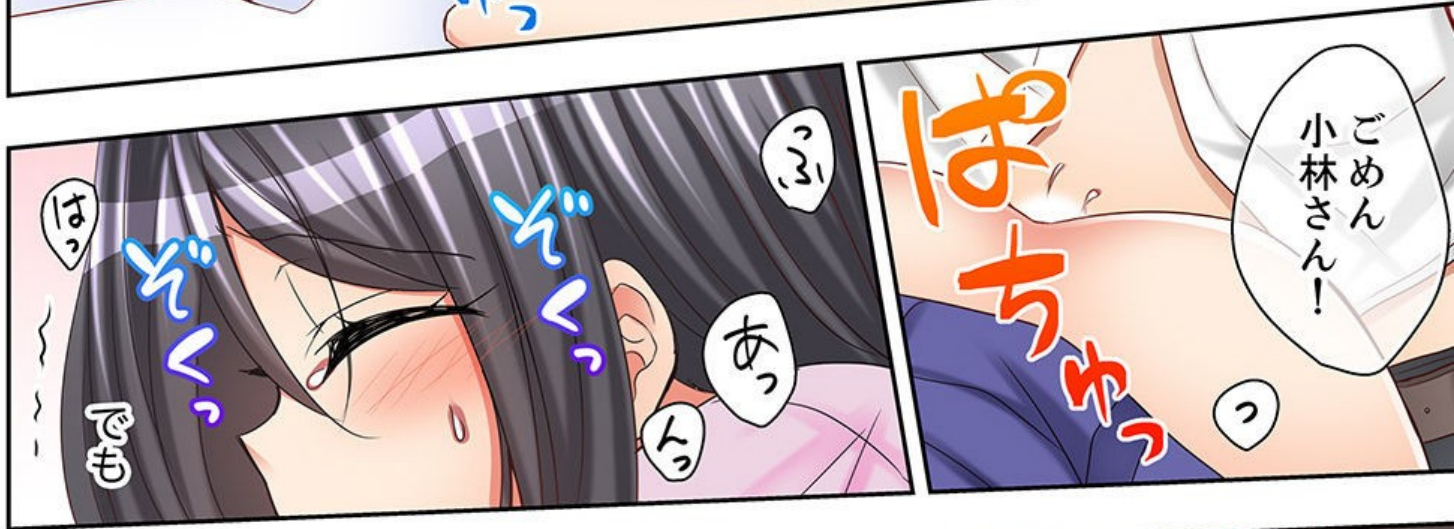
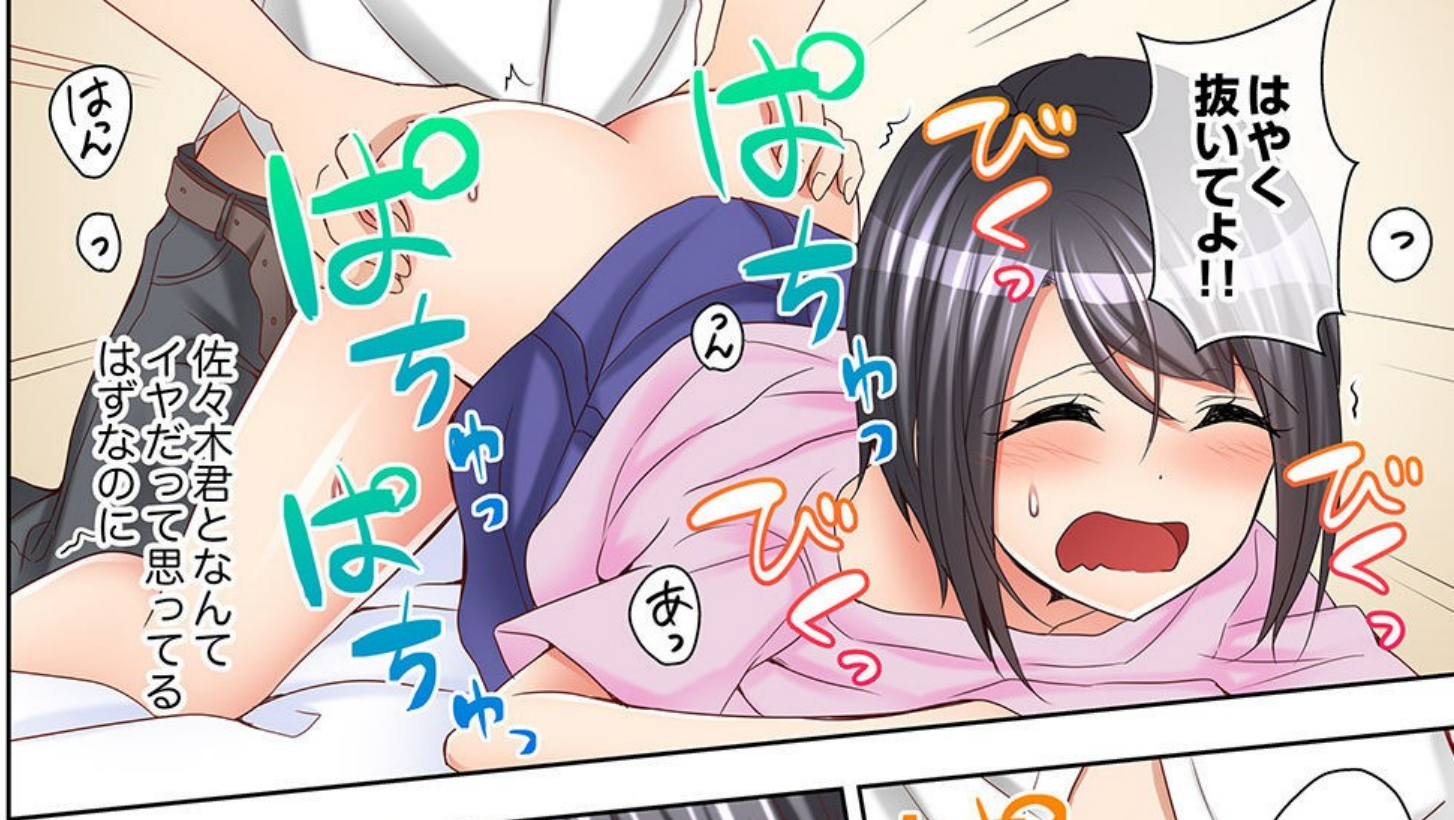


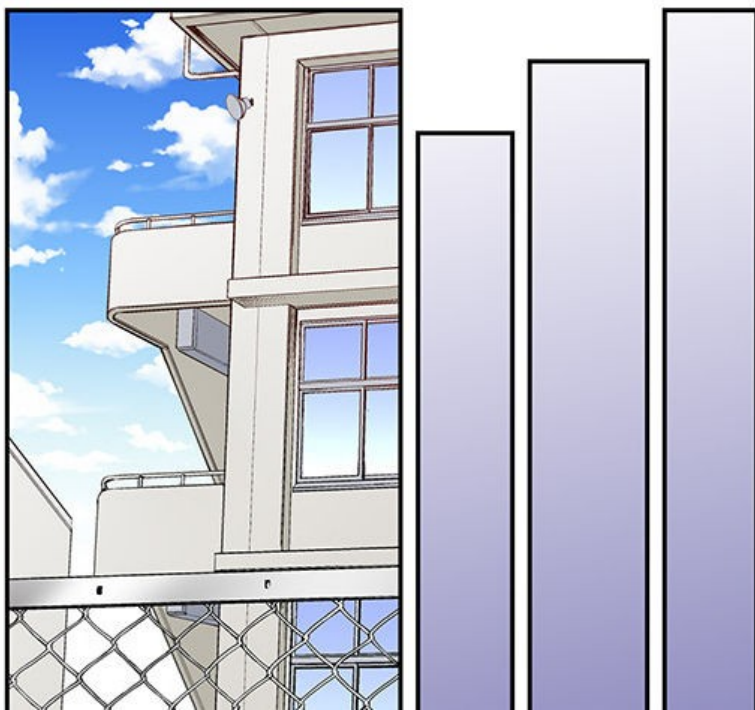
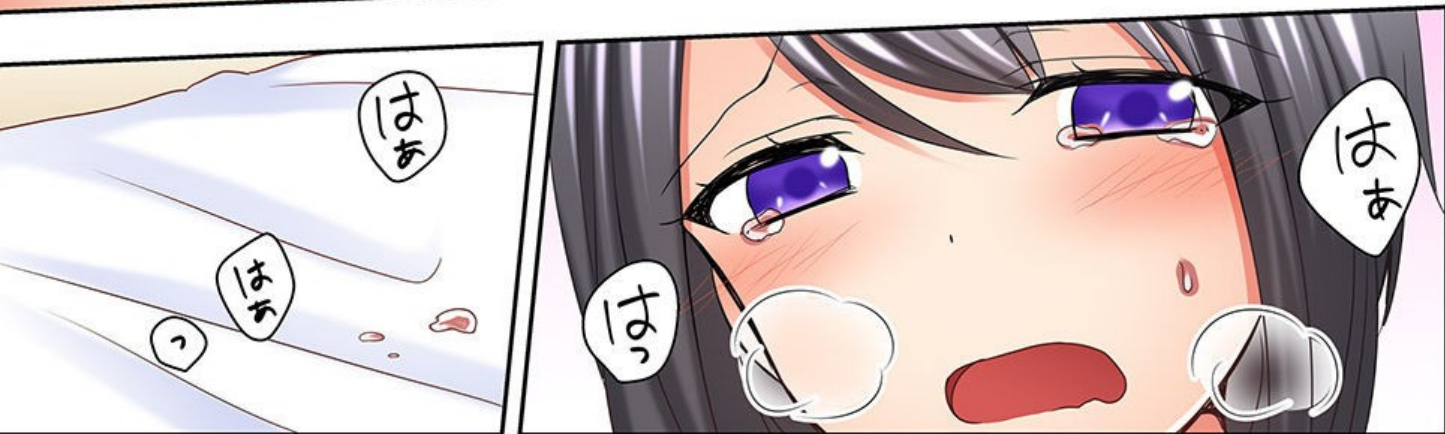
あ…
ベッドで
こんなこと…



じゃあ
私と佐々木君も
愛し合ってるって
ことに
なっちゃうの!?











保健室

なんだ

この状況!?

え…

私…男の人を
元気づける方法は

心得て
いるのよ?

!?

カチャ
カチャ

なんで
ベルト
外すんだ!?

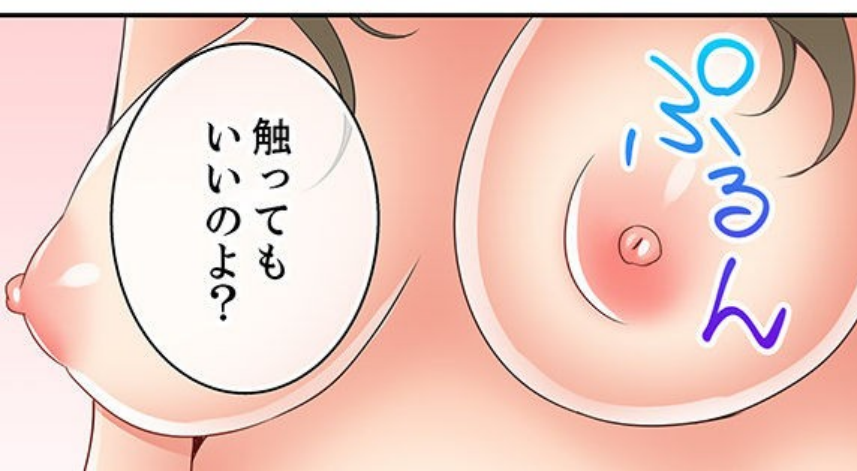
え?
だって…

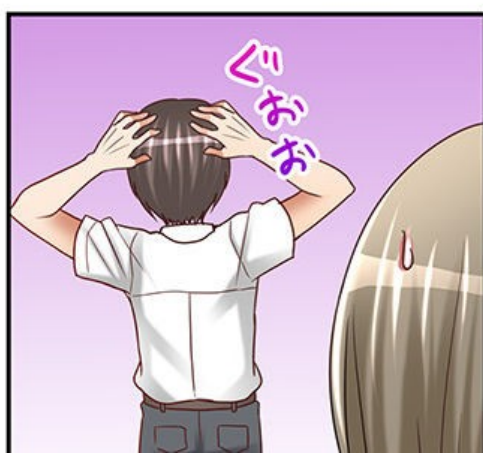
これから
えっちするの
だから

当然
じゃない



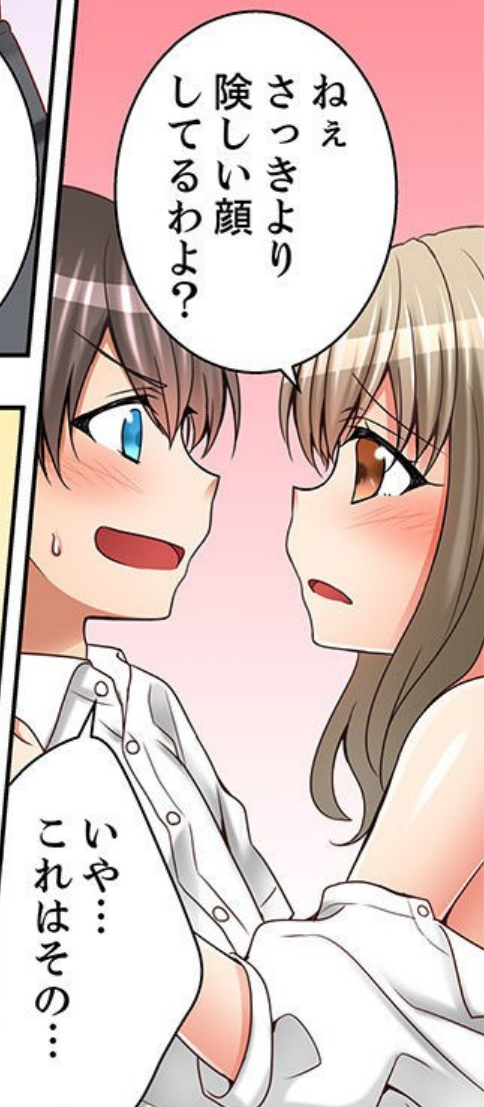


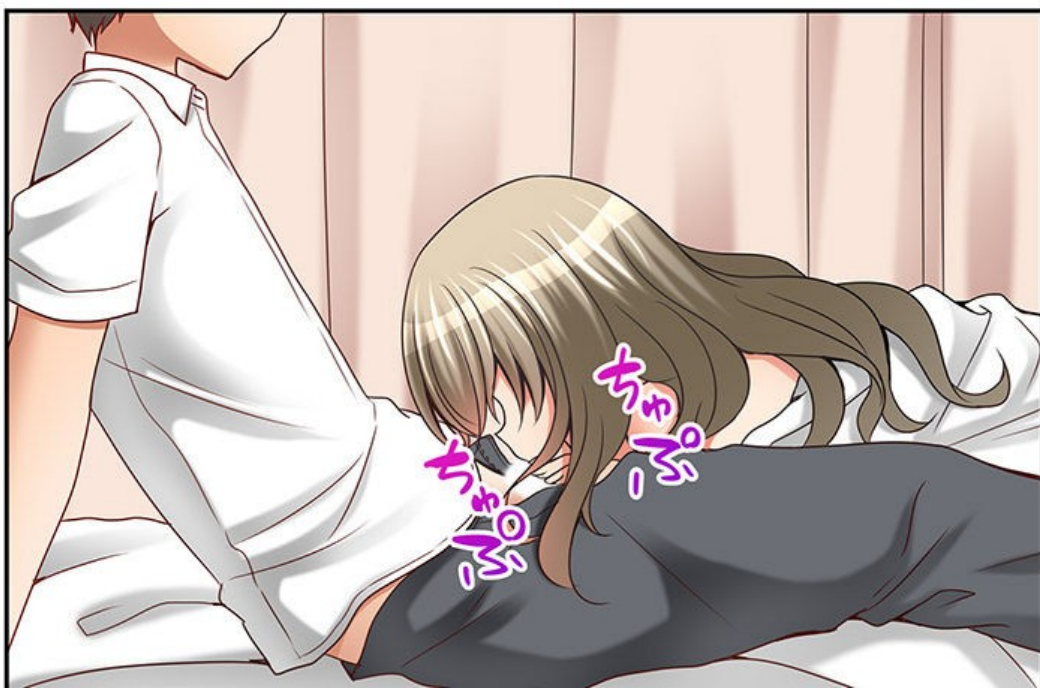






もう大人しく
私に任せて

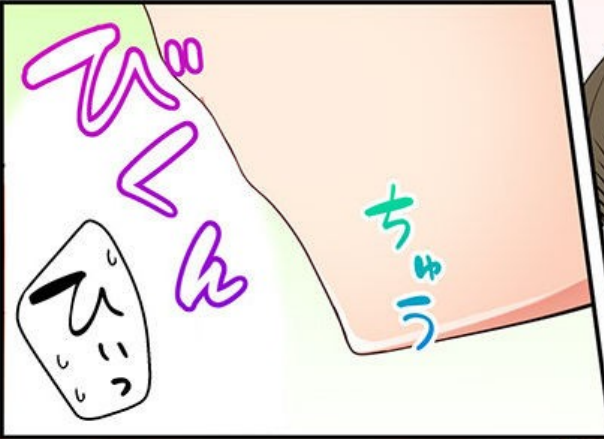






こ…こんな

Bしでしか
みたことない
ようなこと!!



し…しかも
だれよこの
女の人!!

お隣に
誰かいるのに
こんなことして
いいのかしら

でもこういう
展開って
ドキドキする
でしょ?

何言ってるんだ

シ…ッ
静かにしないと

お隣の人に
迷惑よ?

そんな…
佐々木君と
知らない人が…

あんなこと…





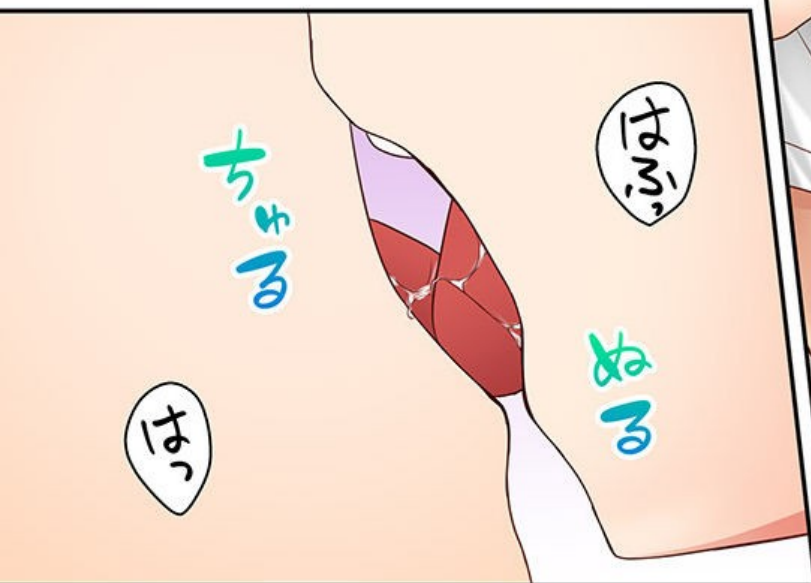
ちゅっ



大丈夫よ
佐々木君

佐々木君は私に
身を任せてれば
いいの

任せるって!?

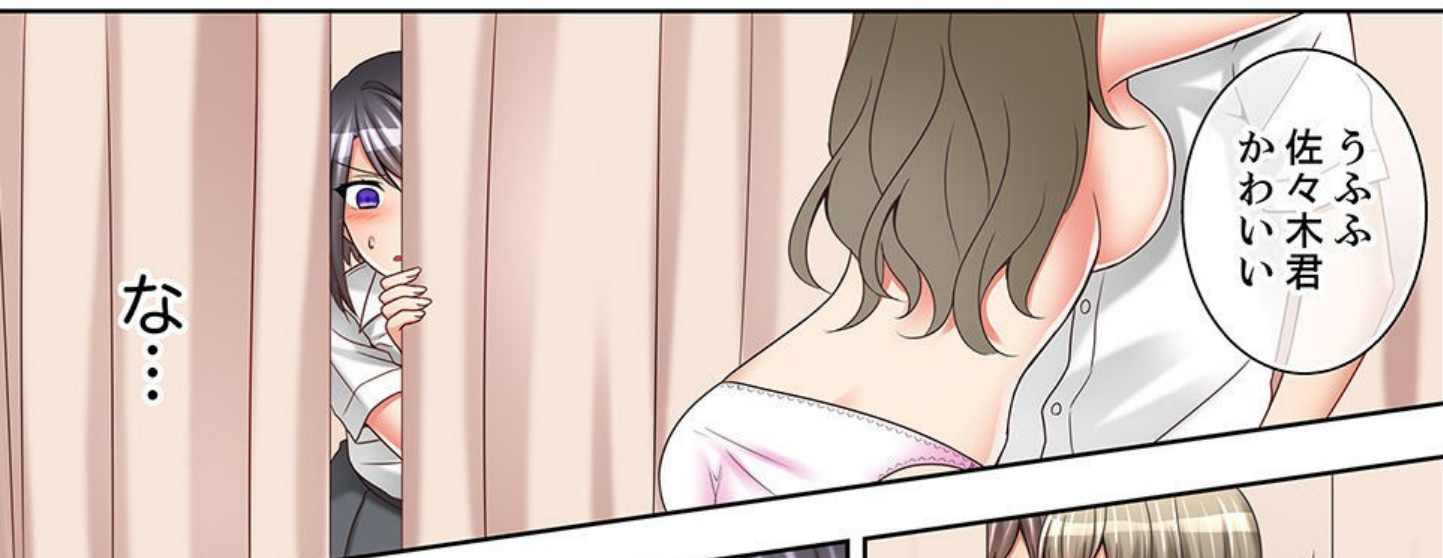


ちゅる

ぬる

はっ

はっ



うふふ
佐々木君
かわいい

な...



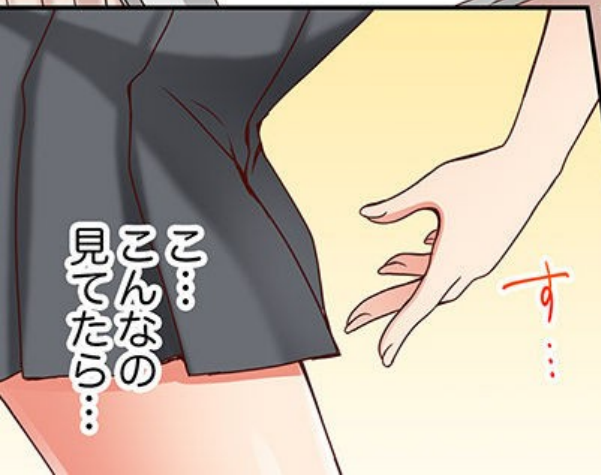
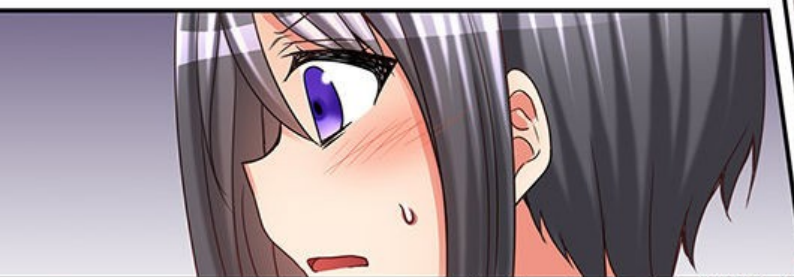
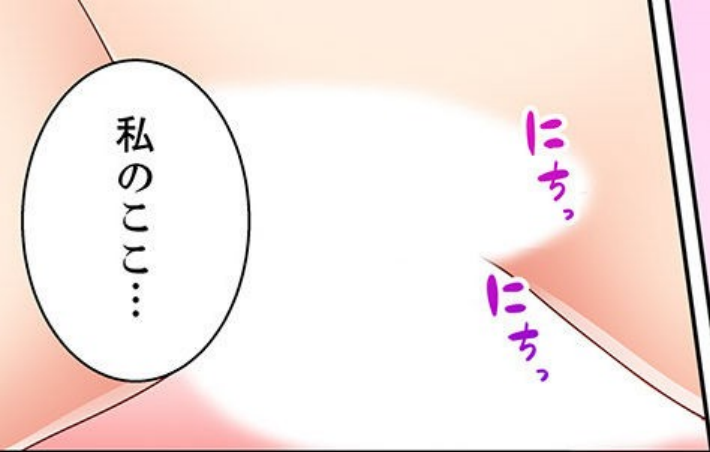
私だって
まだ佐々木君と
ちゅーしたこと
ないのに!!

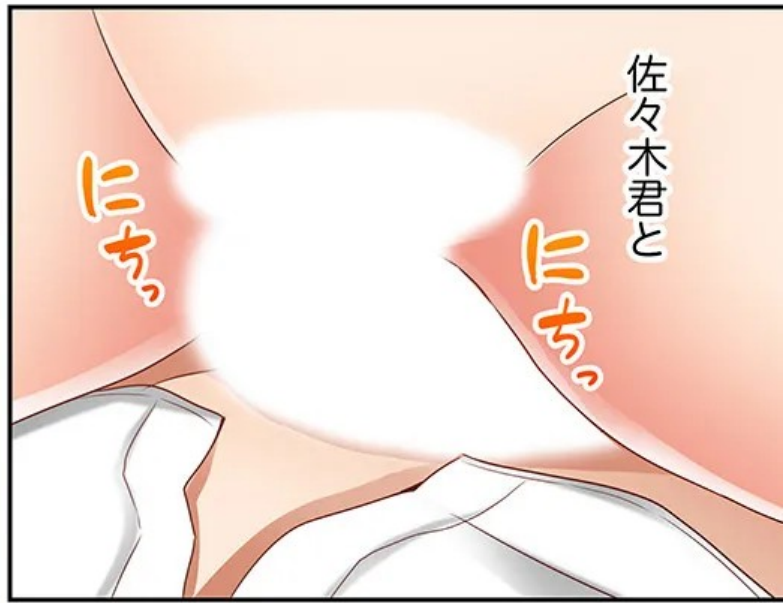
はっ

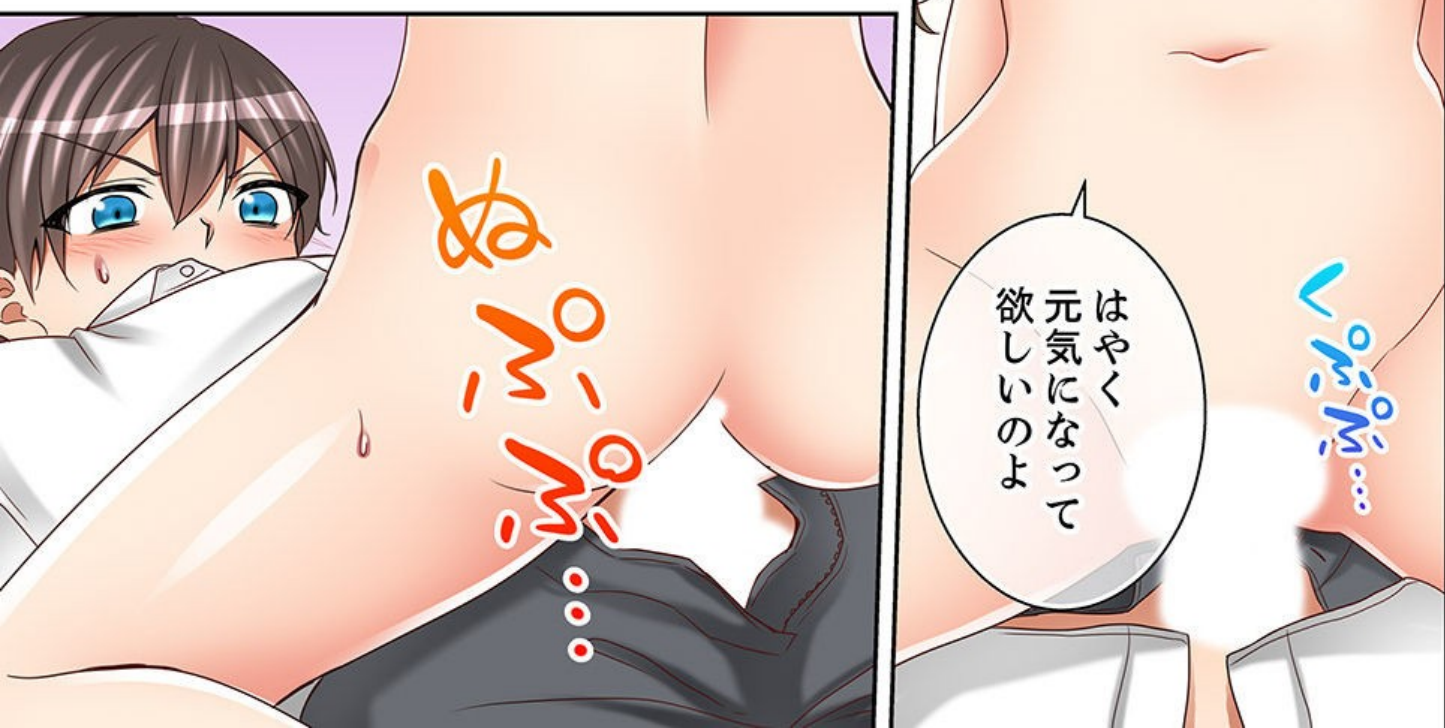
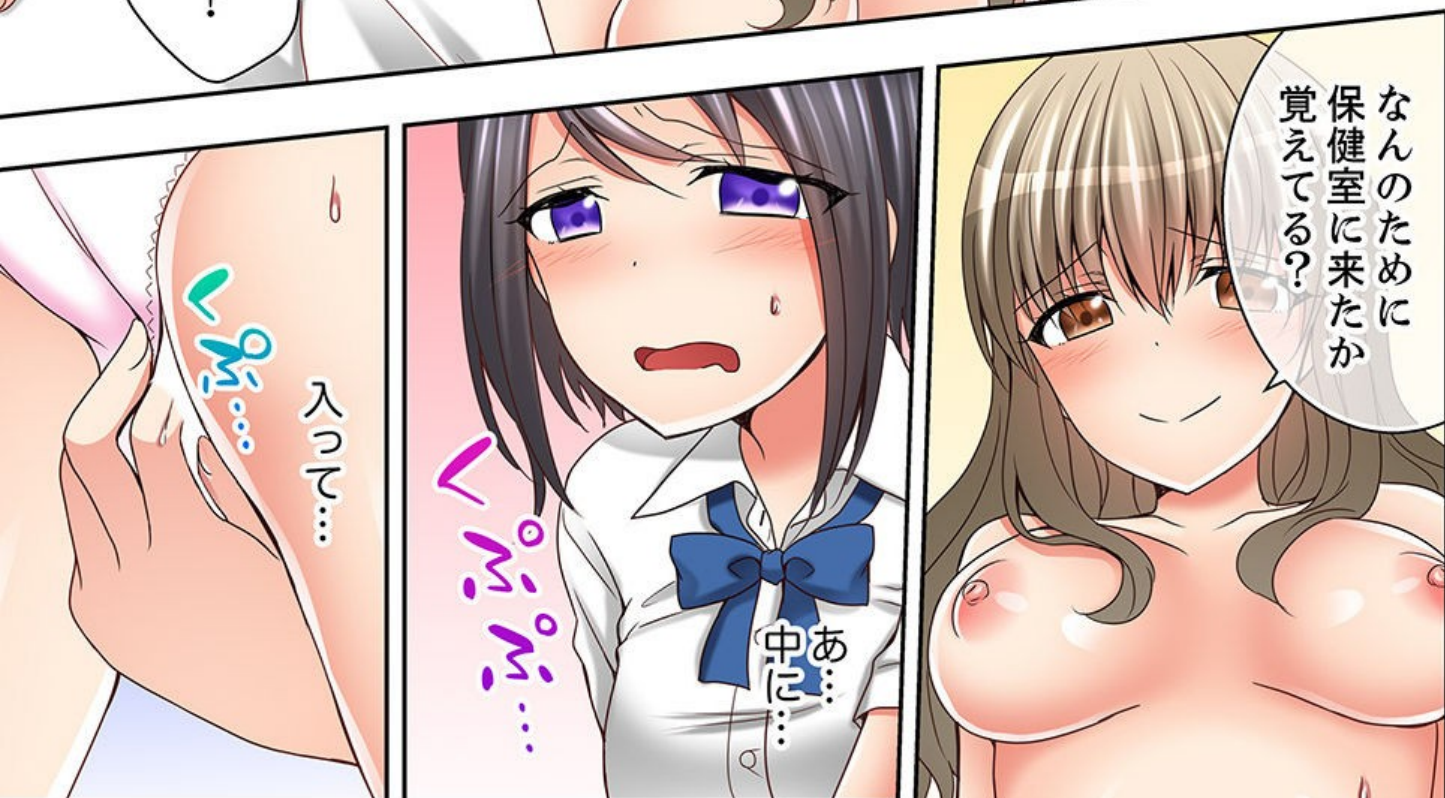
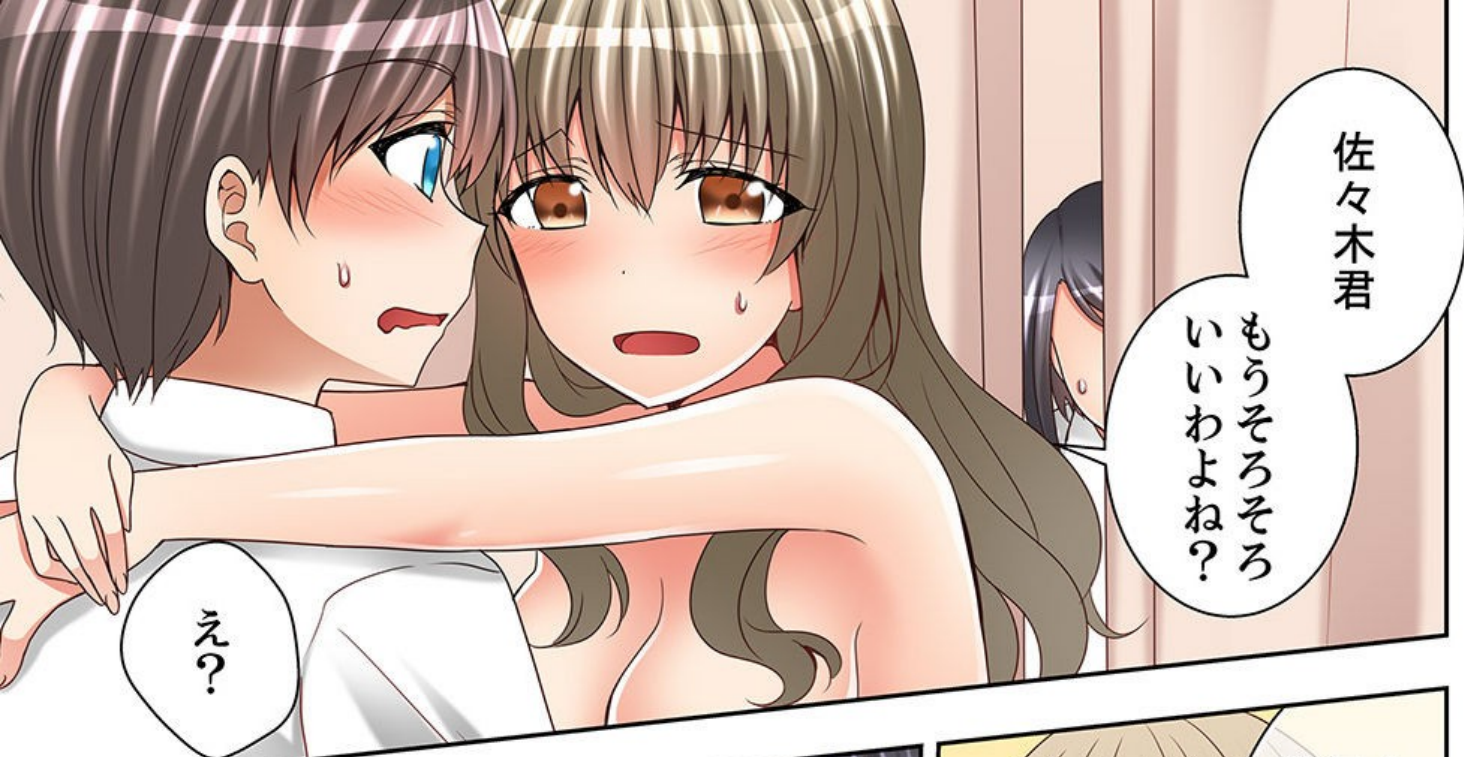


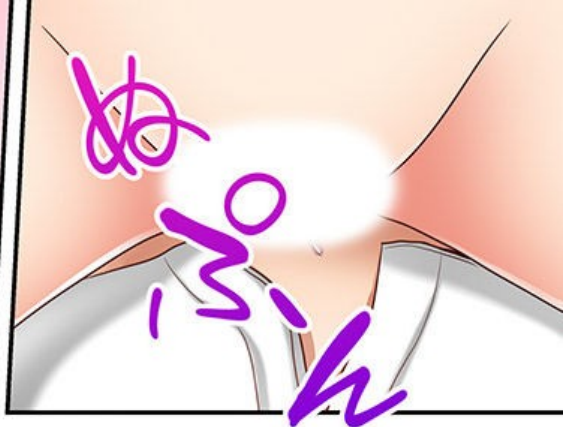
なんで
ちゅーしてる
のよ!?



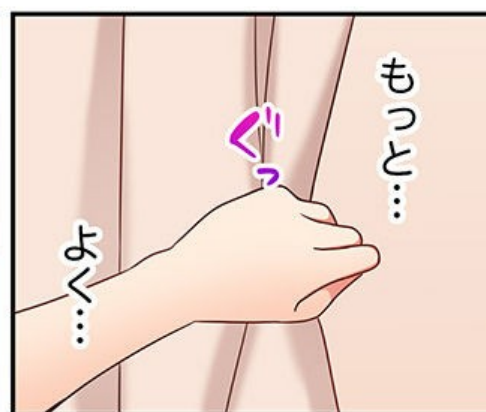
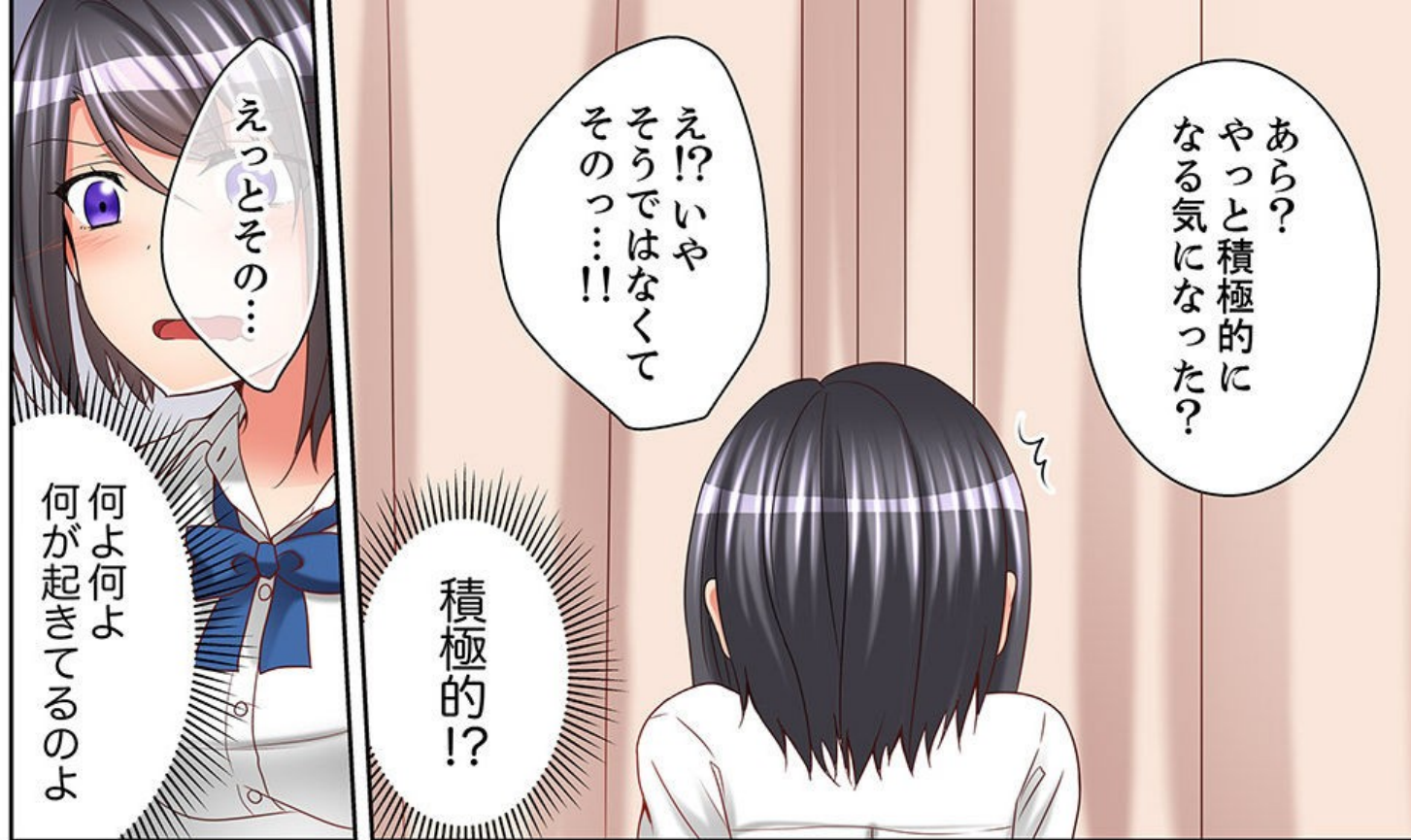








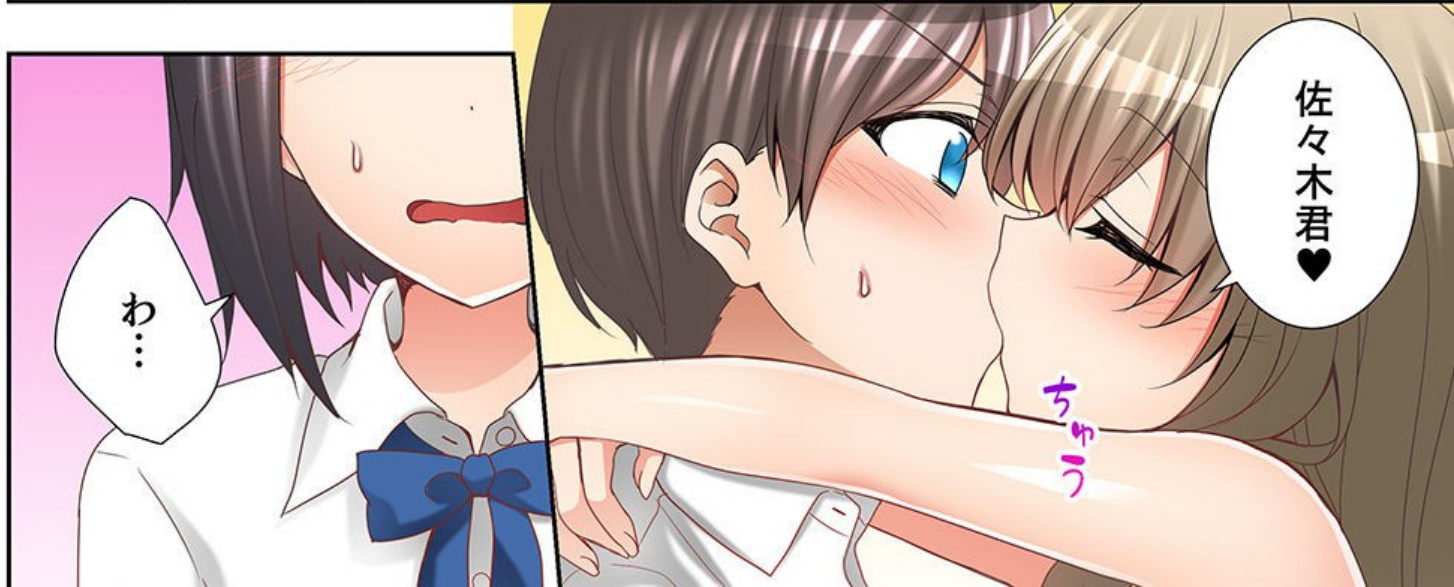








ちゅっ♡!!







小林は
早退だ

あの後
小林さんは
早退しちゃうし



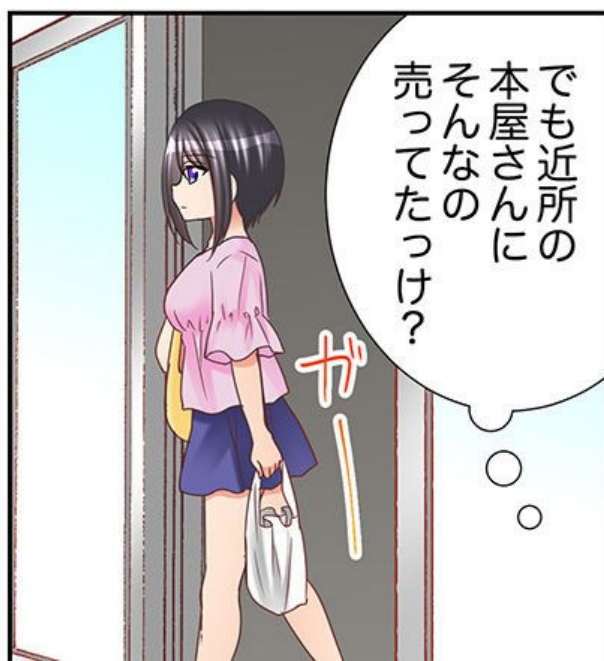
わ：私はまだ
佐々木君と
キスしたこと
ないのに！

ずるいわよ！！



よ…よし！

とりあえず
小林さんと
仲良くなるための
話題作りだ！！



でも近所の
本屋さんに
そんなの
売ってたっけ？

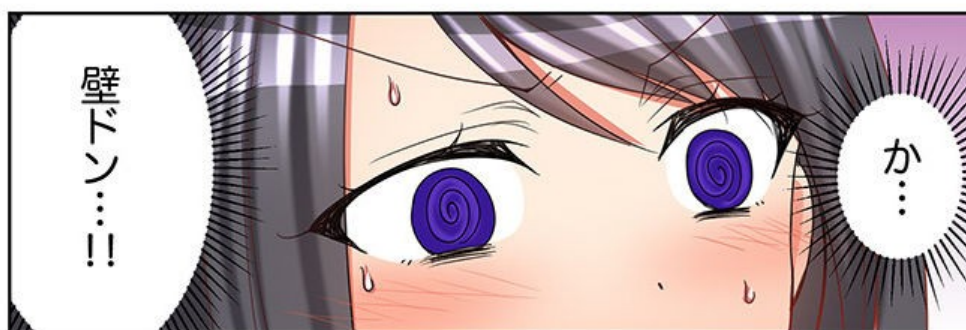


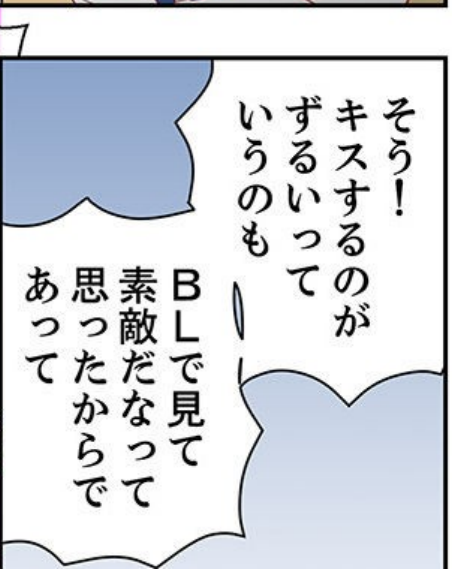
とりあえず
俺もBL本？
を読んで

小林さんと
楽しくその本に
ついてお話
できるように
なればいいんだな

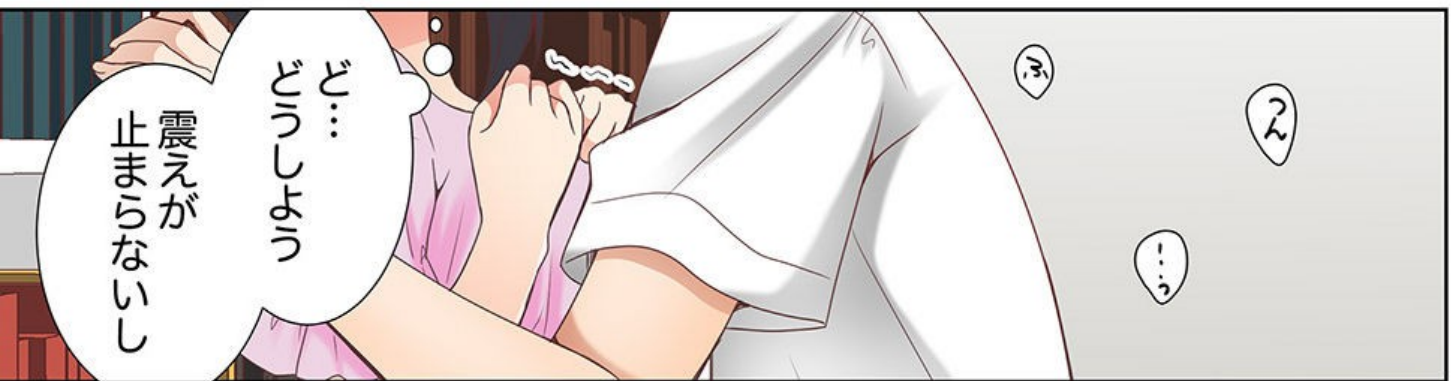
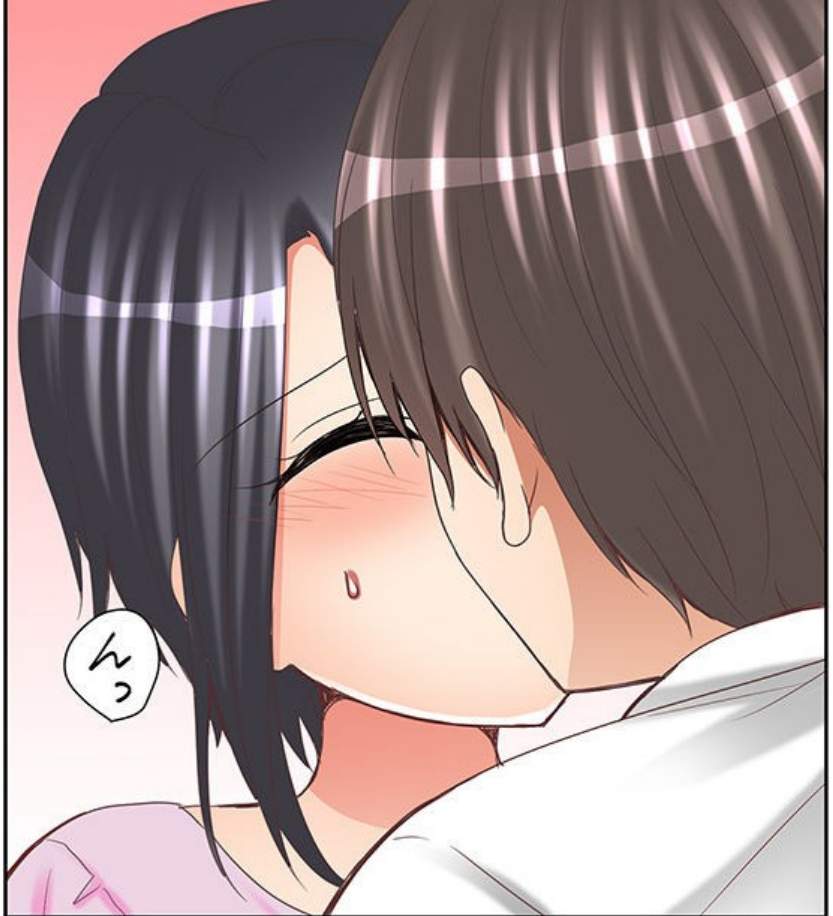


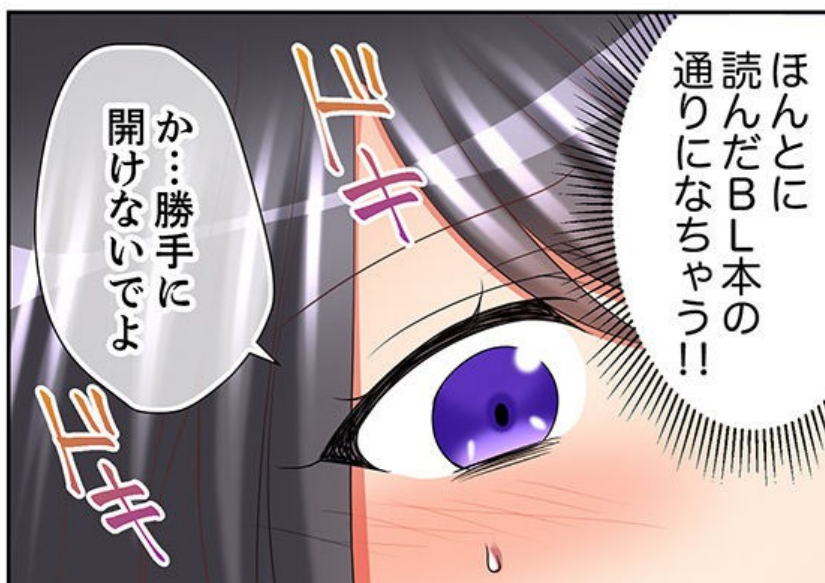
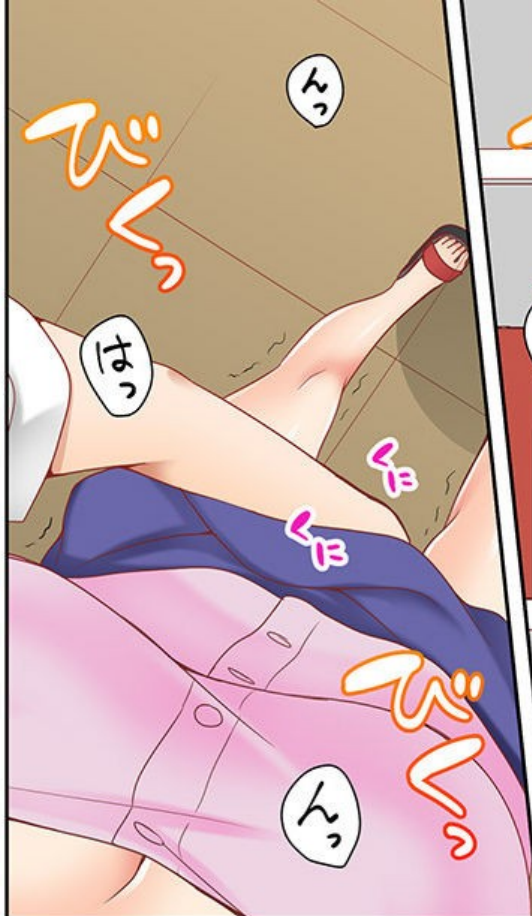
ちよつと!

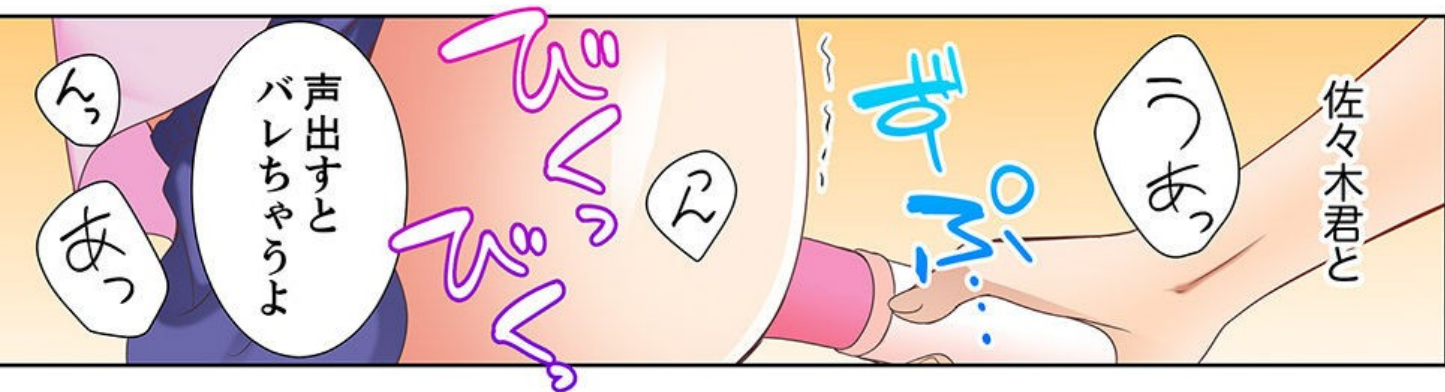




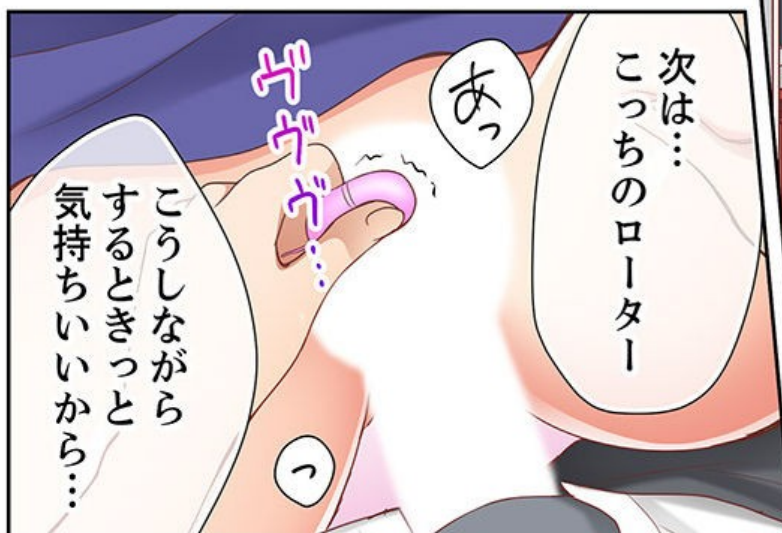


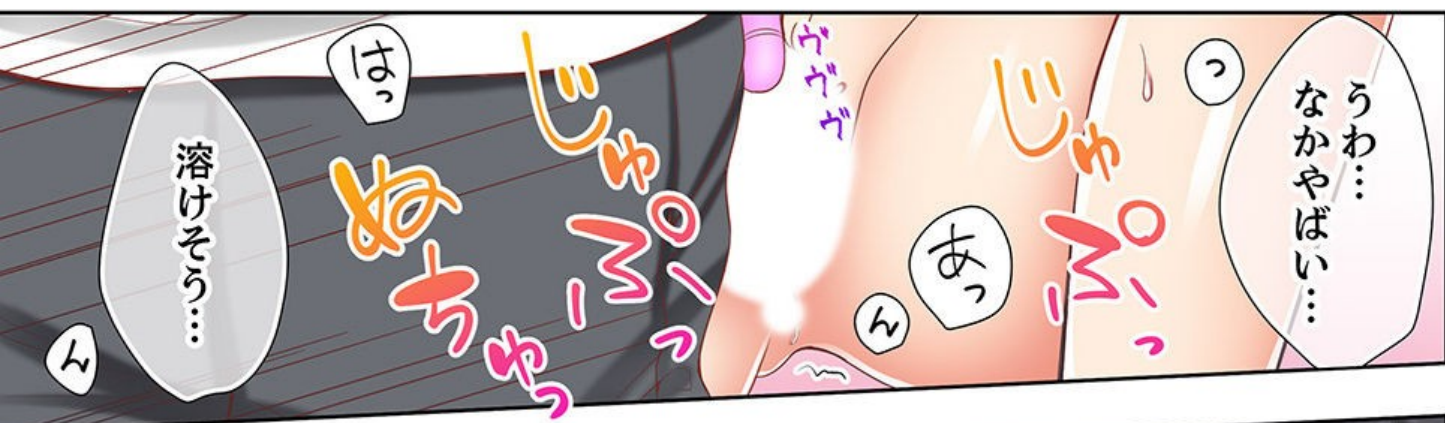
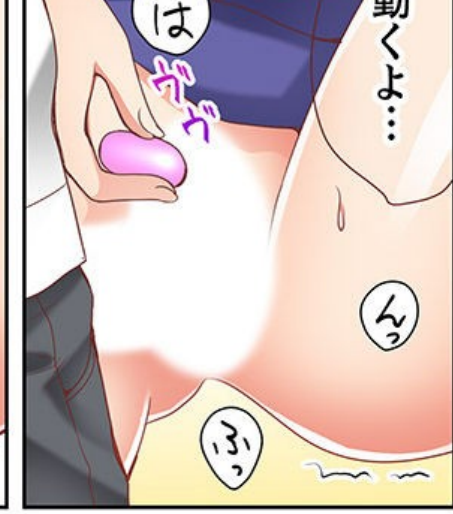
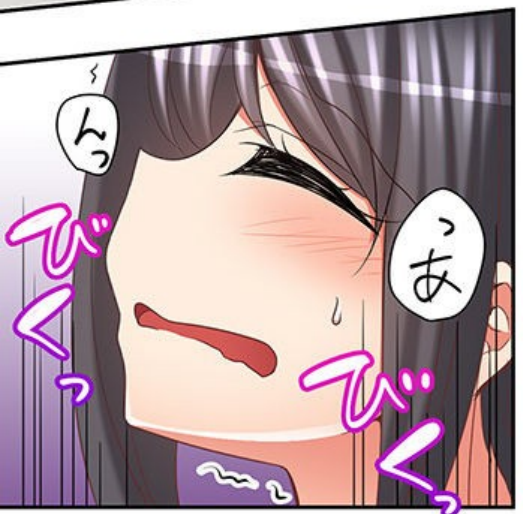


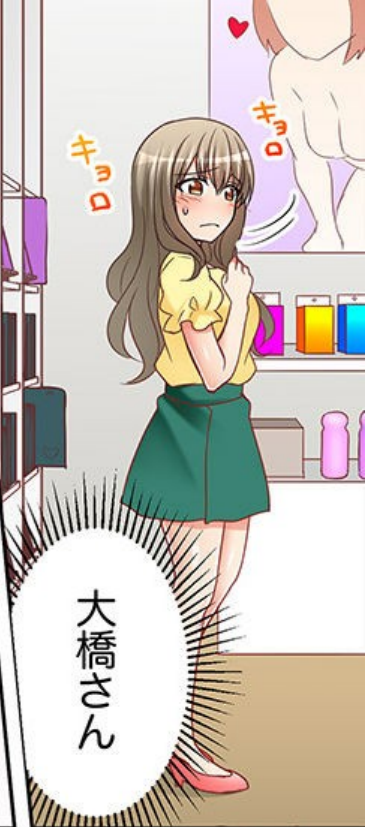
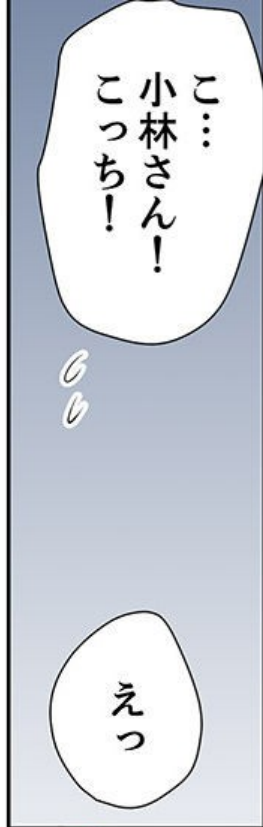














い…いやあその…
どうしてここに？

だって
佐々木君が
このお店に
入っていくのが
見えたから



佐々木くん

こっちに
くるなあ!!

え？



もっと…

ねえ
もっと近くで
お話を…



近づいちゃ
ダメだ!!

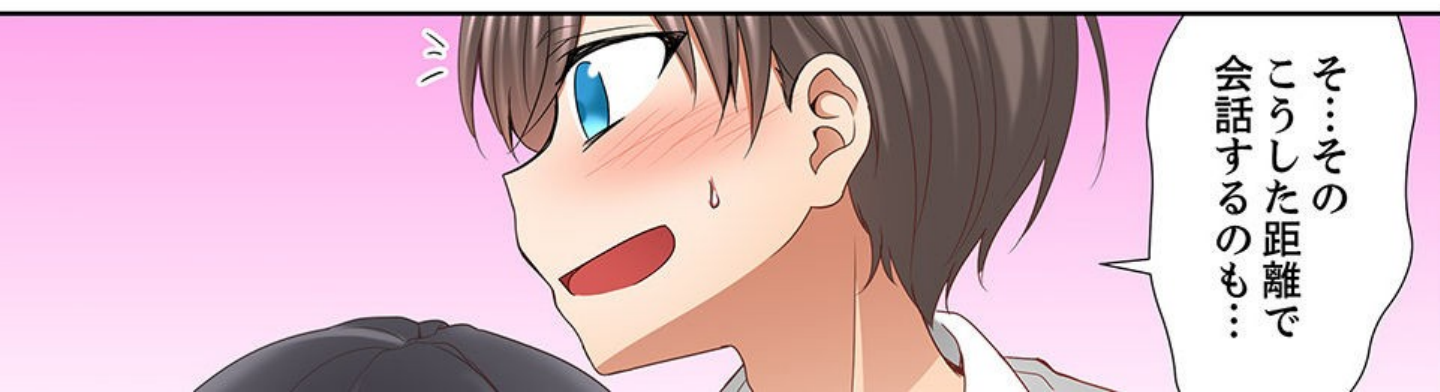
佐々木君と
したい…

えー？



それにしても
こんなお店に
入ってくれるなんて

私との性生活に
ついてちゃんと
考えていて
くれてるのね



そ…その
こうした距離で
会話するのも…



自分で
入れて…

小林さん



動いてる…

?



どうかしたの？

いやいや
大丈夫！

大丈夫だから
近づくな！！



こういった
距離感が
好きなの？

そう！
そういうこと！！



たまには
こういった
距離感も
いいでしょ！

い：今の高校生は
恋人とこういった
距離感で会話するのが
トレンドーなんだ！

まあそうなの？
それは
知らなかったわ！

もっと…

さすが
私の佐々木君

流行にも
敏感なんて
素敵だわ

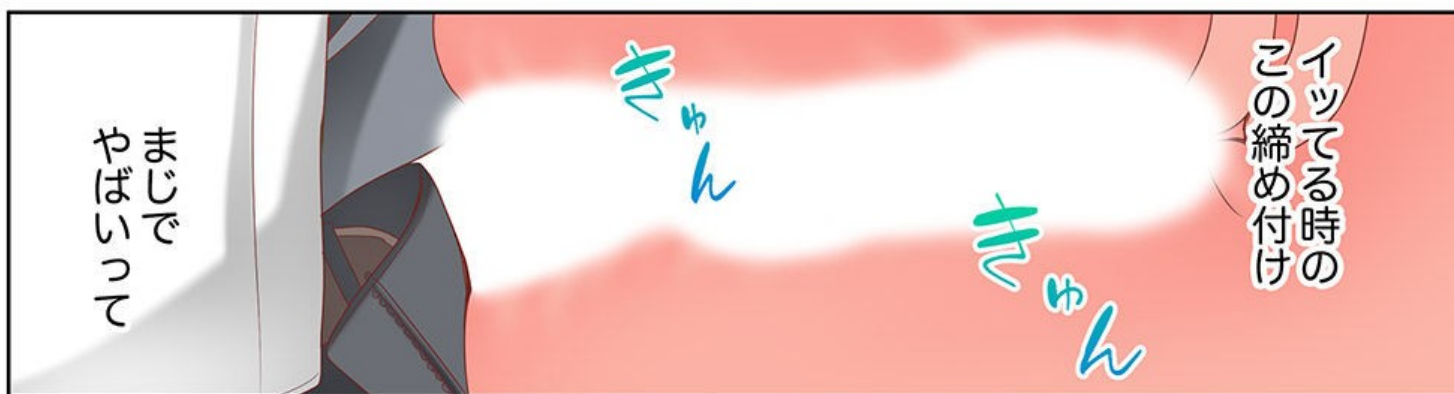
ローターの

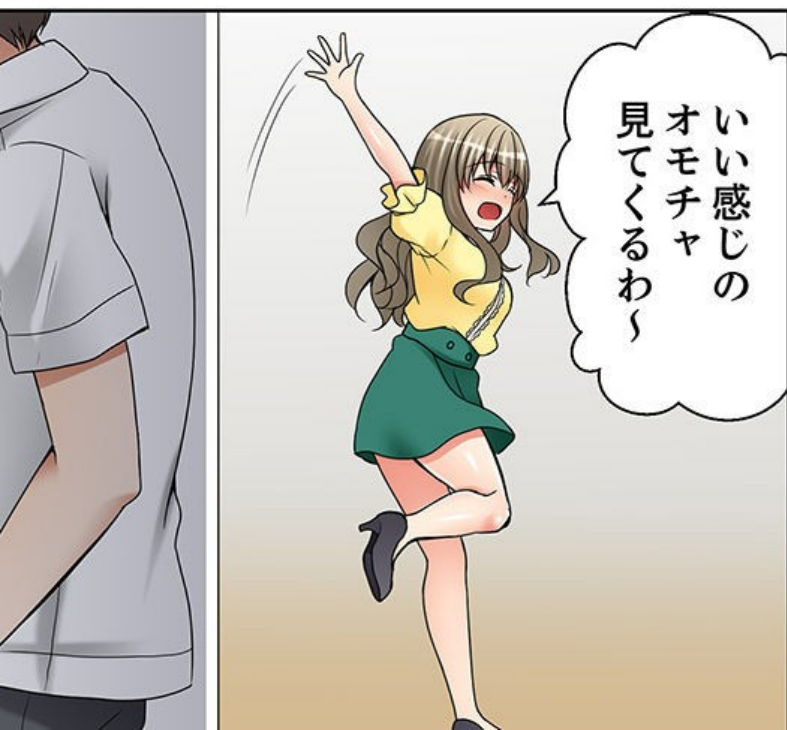
はは…

振動を
強く…

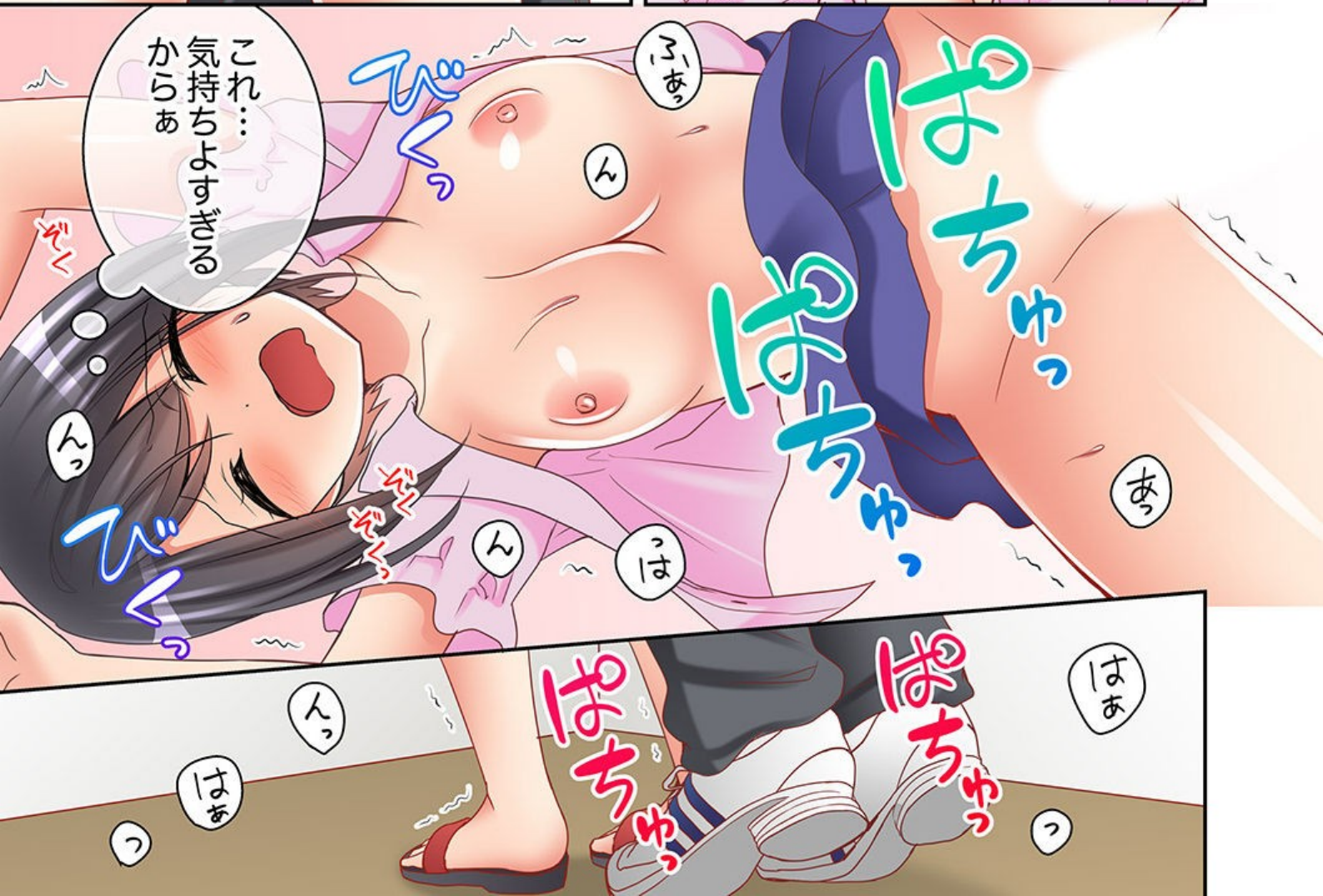
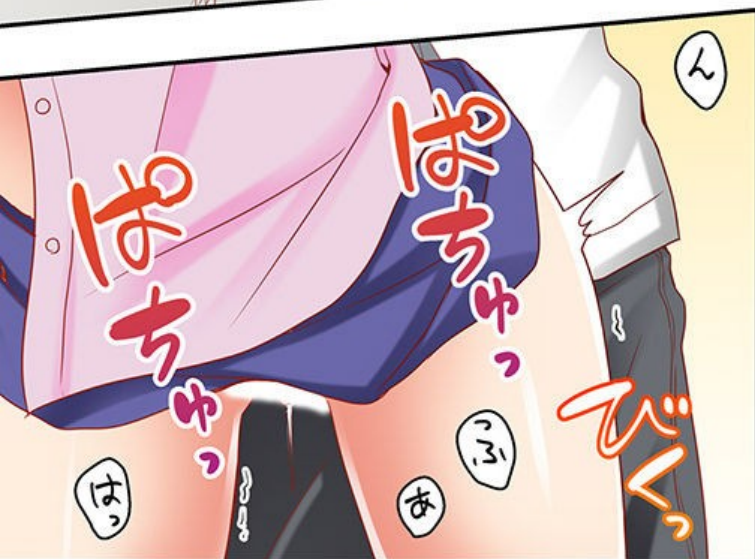


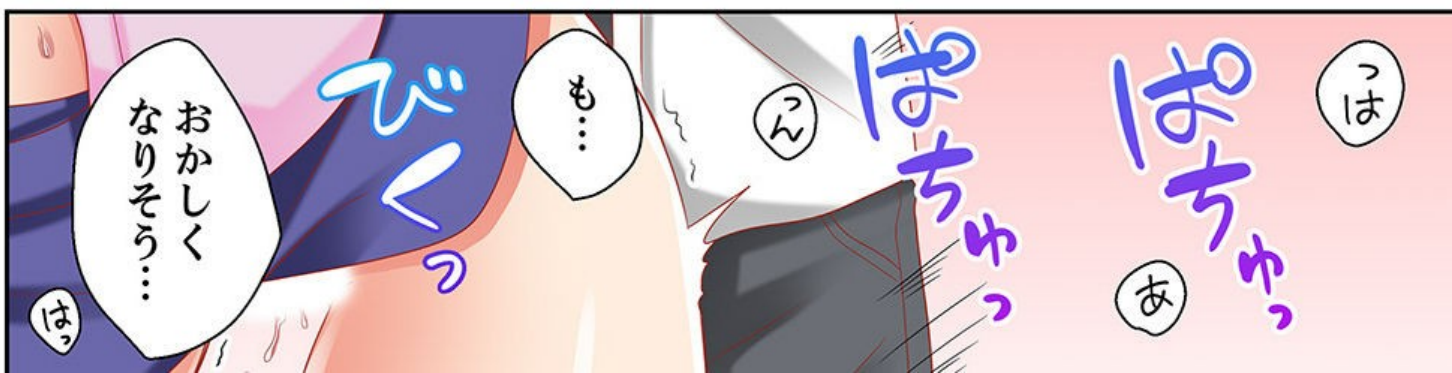


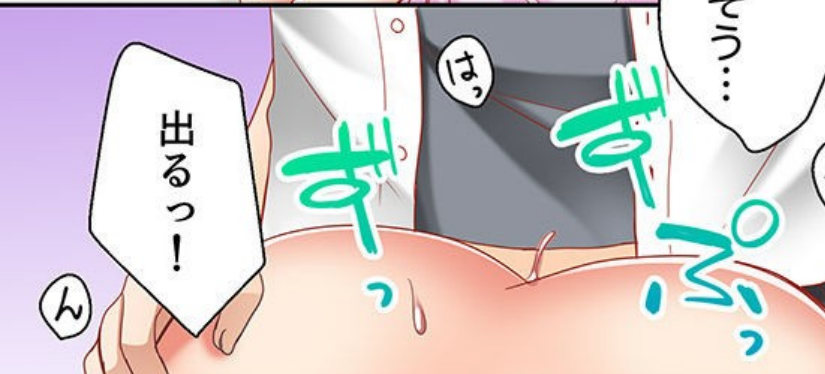


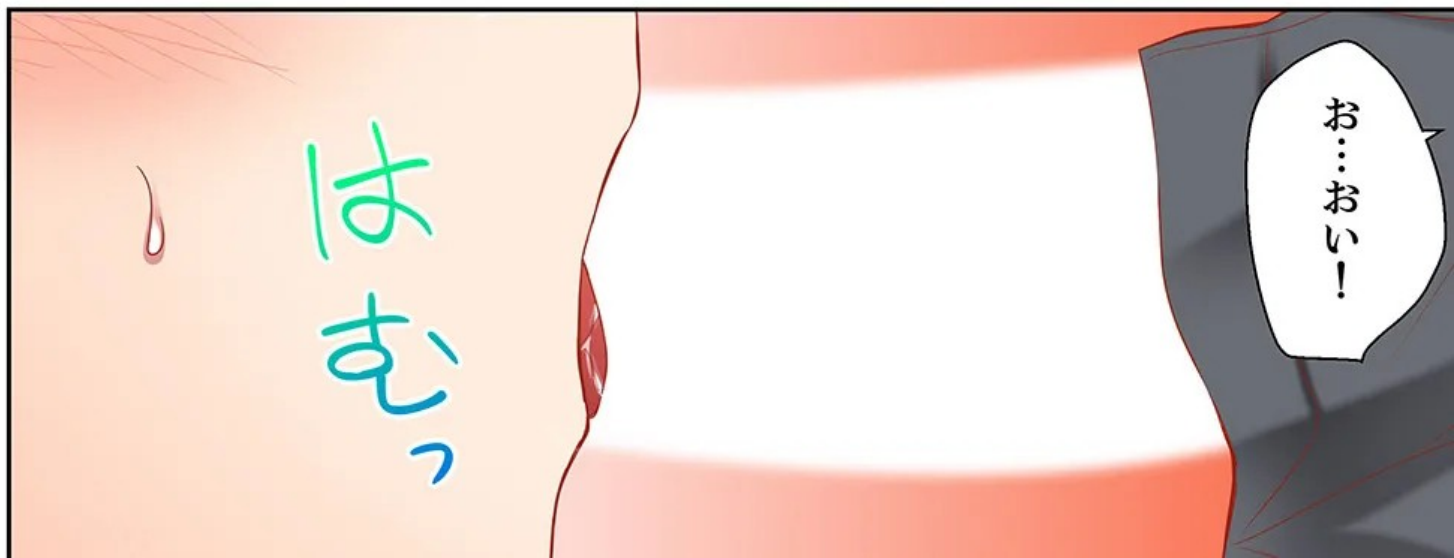


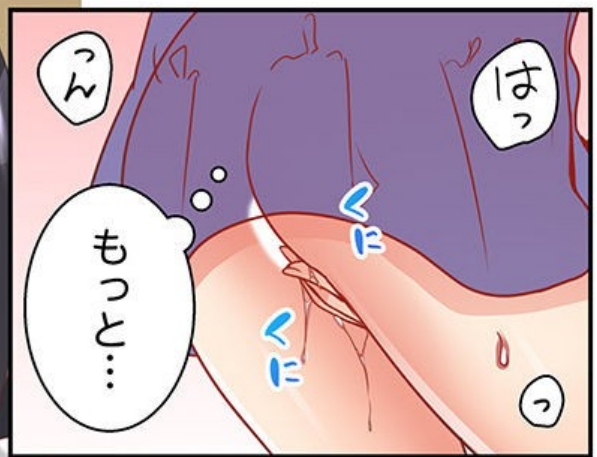


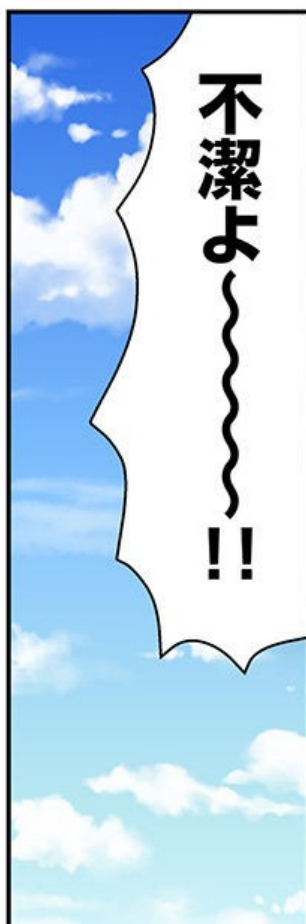
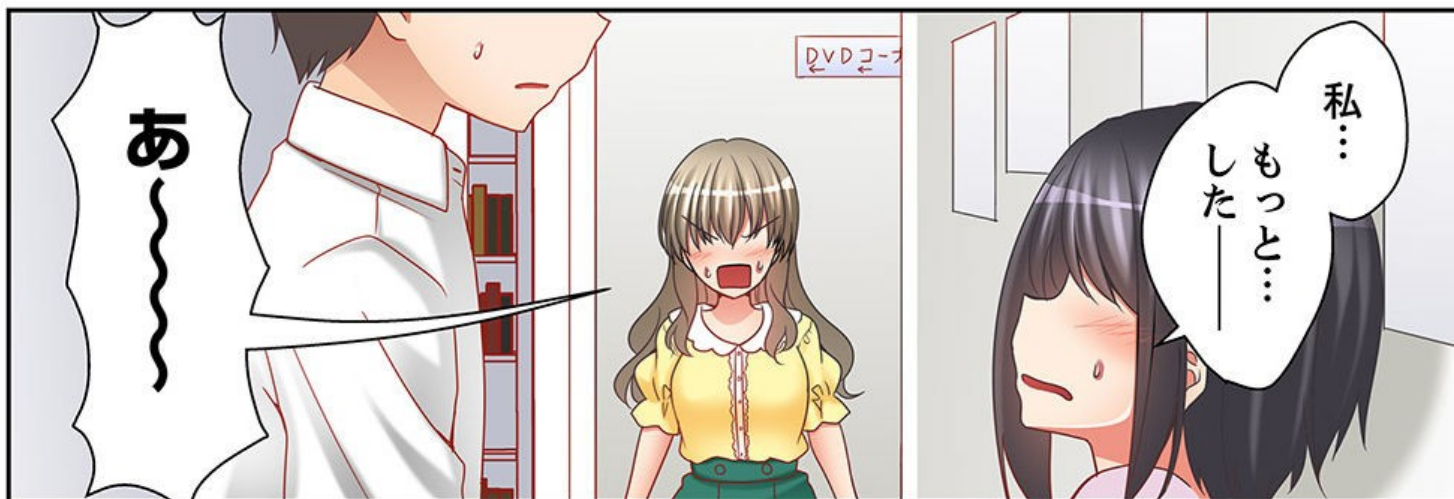




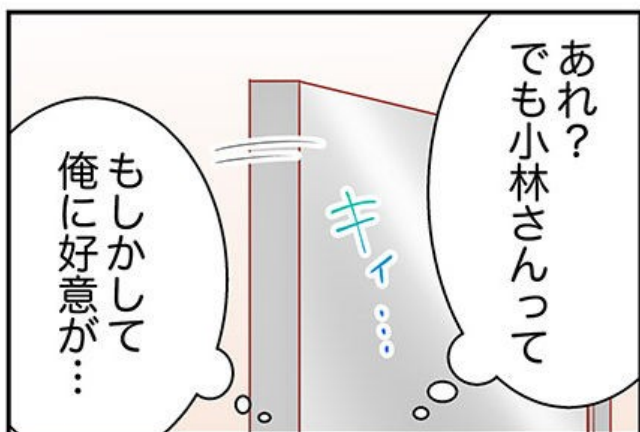














つべこべ
言わずに
私が抜いて
あげるから

え!?

佐々木君も
私のこと
触ってもいいのよ?

ちよおっ

って何
脱ぎ始めてるんだ!

あら?
佐々木君
なんだか大きく
なってるない?

すり♡
すり♡

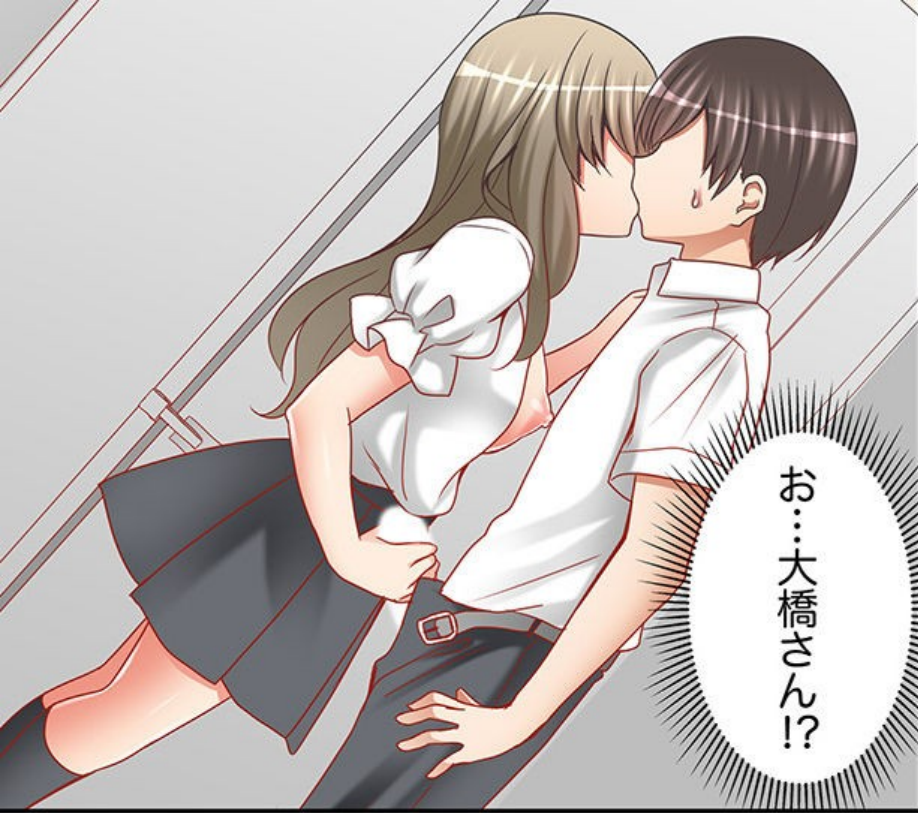
佐々木君 ♡

ちゅう

こっこれは
大橋さんが!

はっ

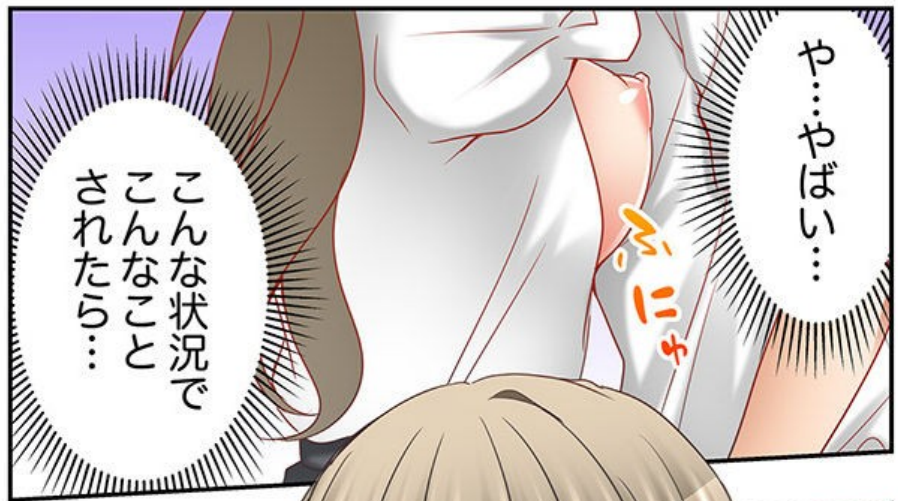
ちゅる
ちゅう



お…大橋さん!?



理性が…



や…やばい…

こんな状況で
こんなこと
されたら…

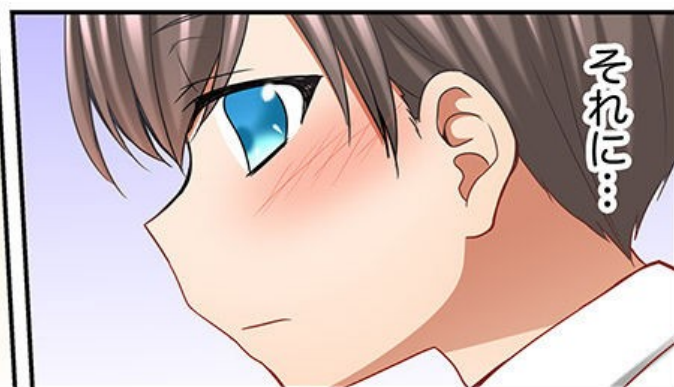


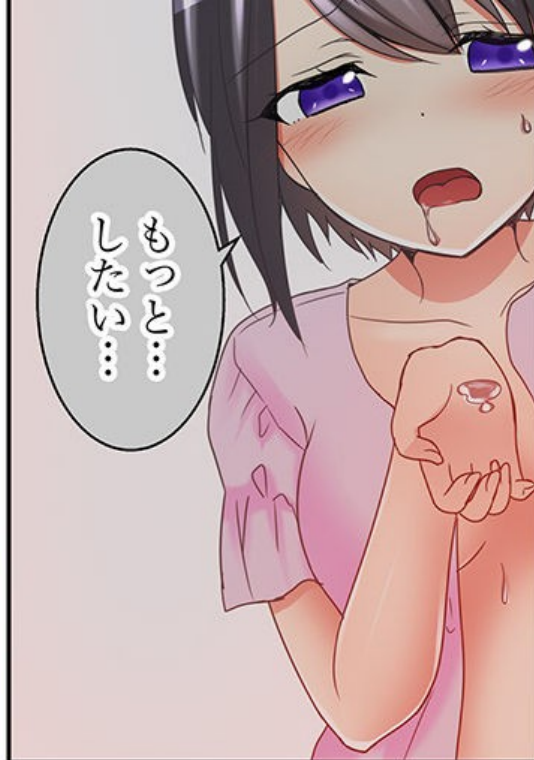
やっと
その気になった
佐々木君?

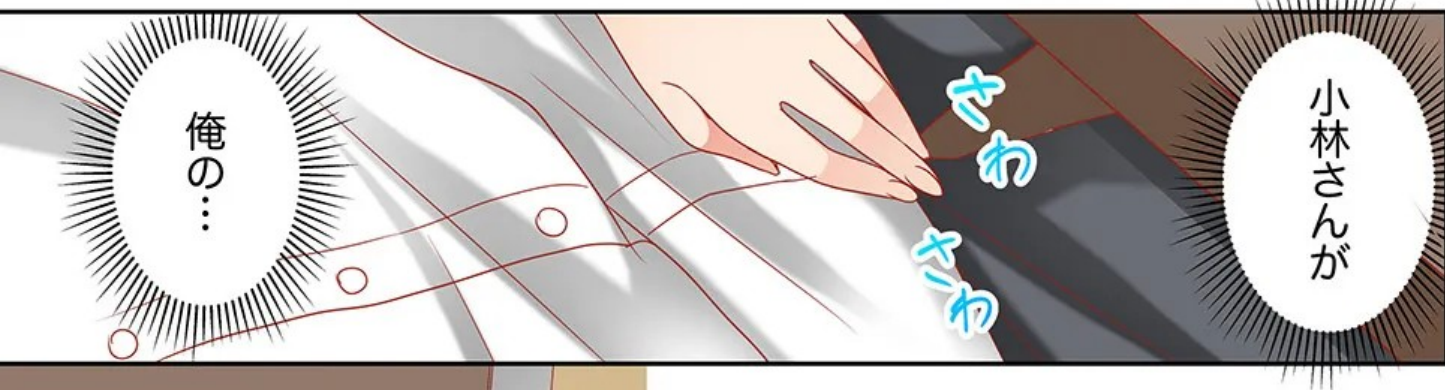


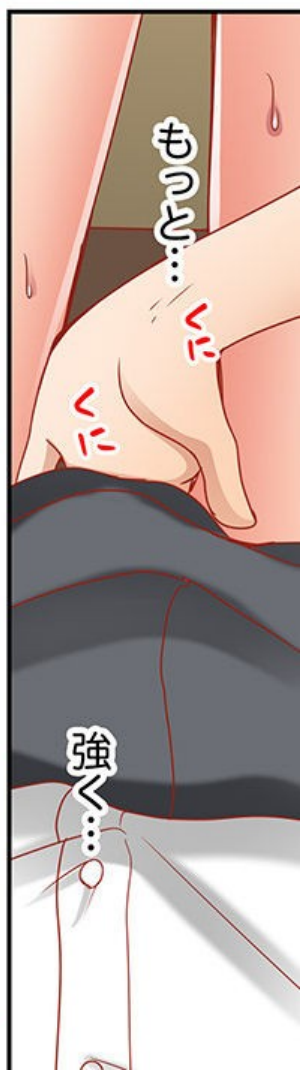
あっ

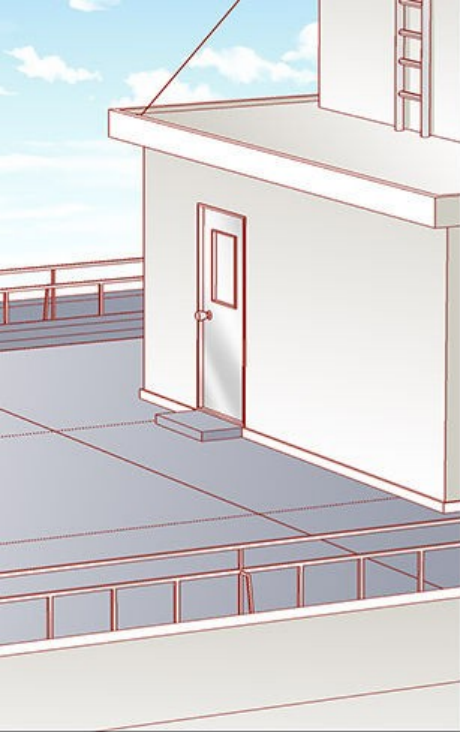


















じゃあ
わからせて
あげるわ!



だから運命
だったら俺には
関係ないし!



運命の人を
差し置いて別の
女を選ぶなんて
許せないわ!



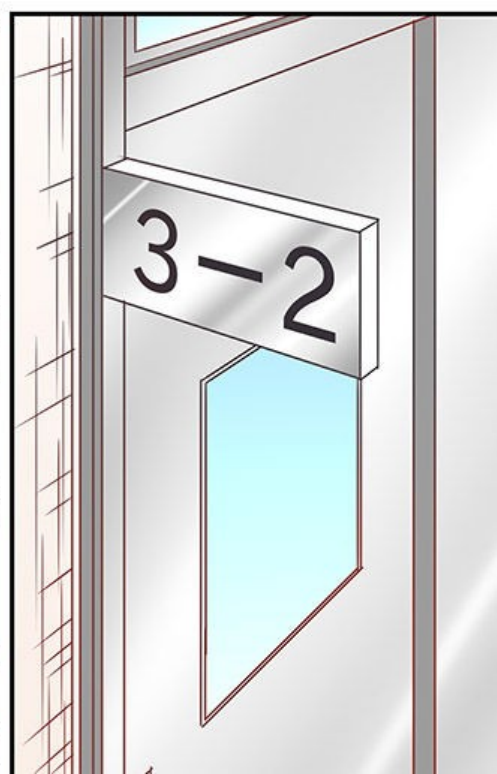
え?



佐々木君は
私のもの
なんだから!

佐々木君!

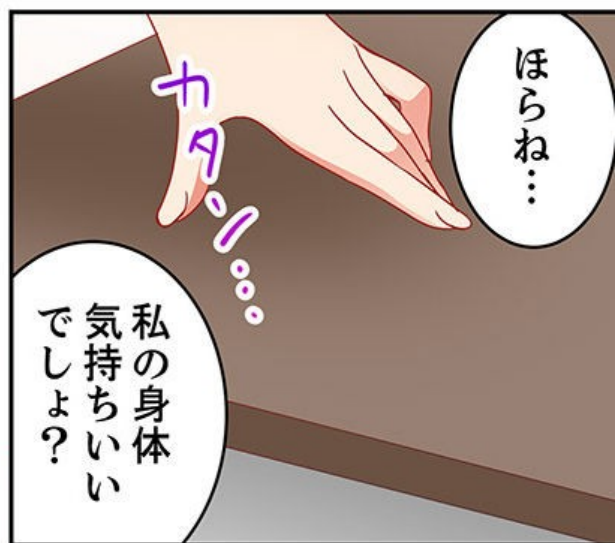
ちよ...











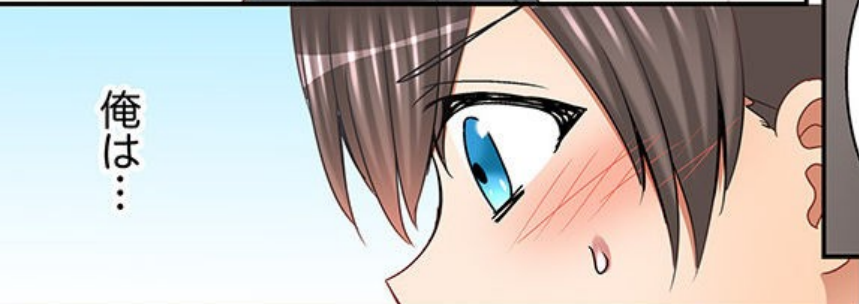


来て…？

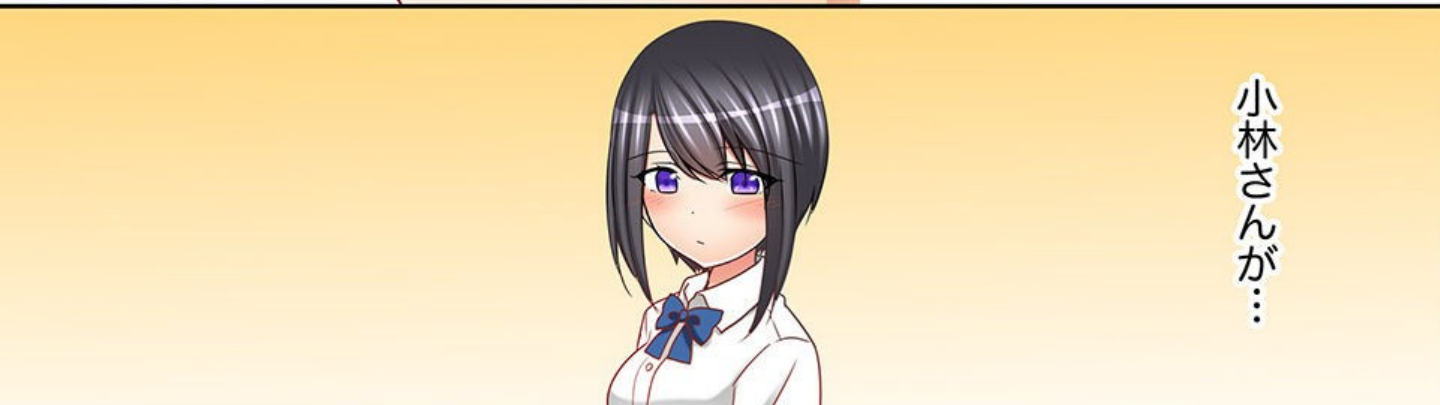


ねえ
ほら

佐々木君



俺は…



小林さんが…



…っ



そ…
そんな…



大橋さん
やっぱりごめん！

だっ
だっ

えっ

そうだ！

俺は
小林さんが
好きなんだ！



ちゃんと
想いを
伝えないと！



ど…
どこに
いるんだ
小林さん！





あんな…
学校の
屋上で…



実は俺

小林さんの
ことが



そっそんな！

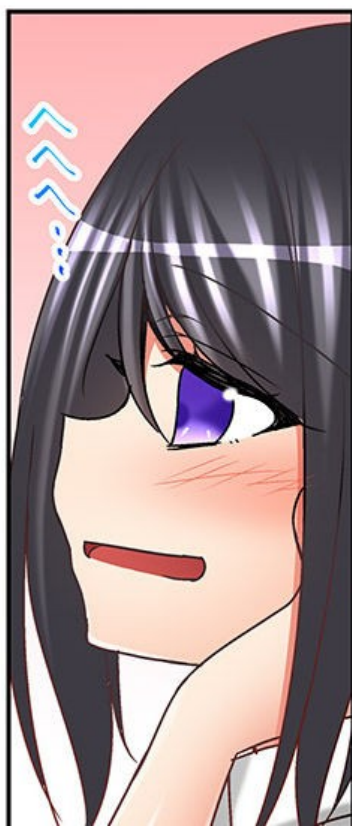


俺！
お前のことが

好きなんだ！



はっ



へへへへ



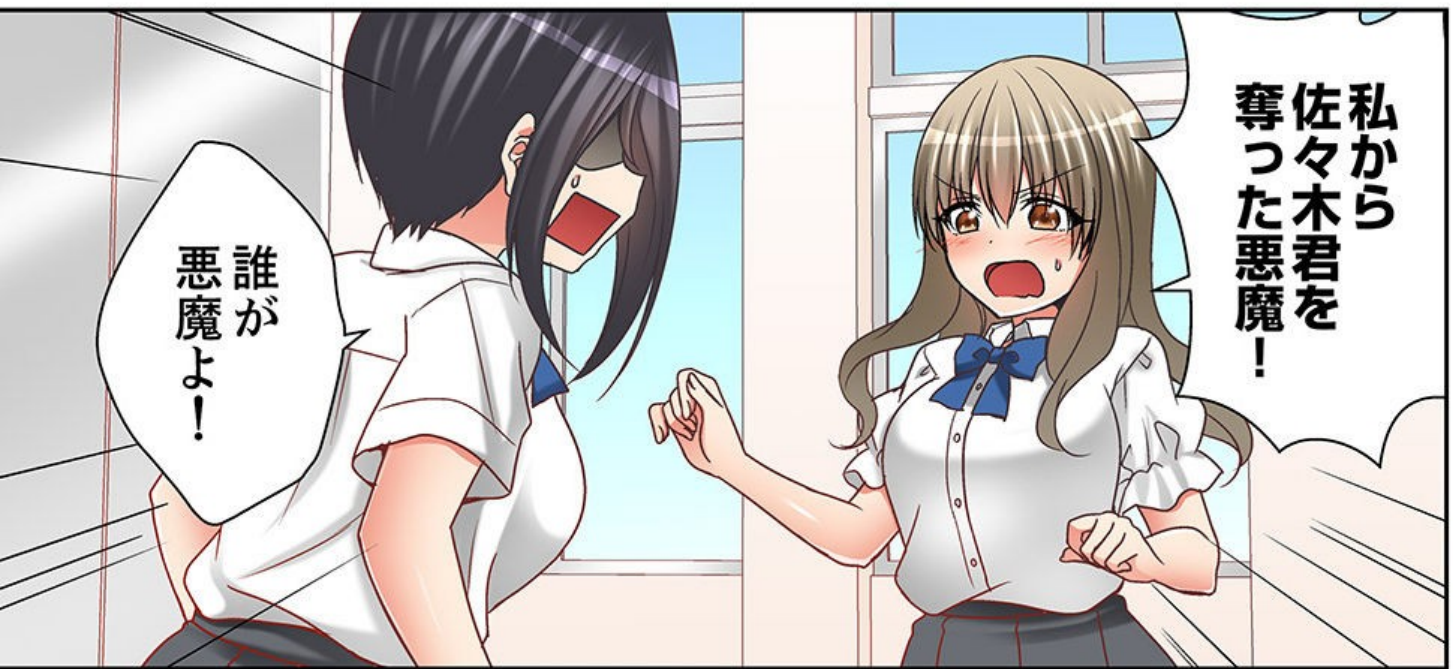
クロトくん…

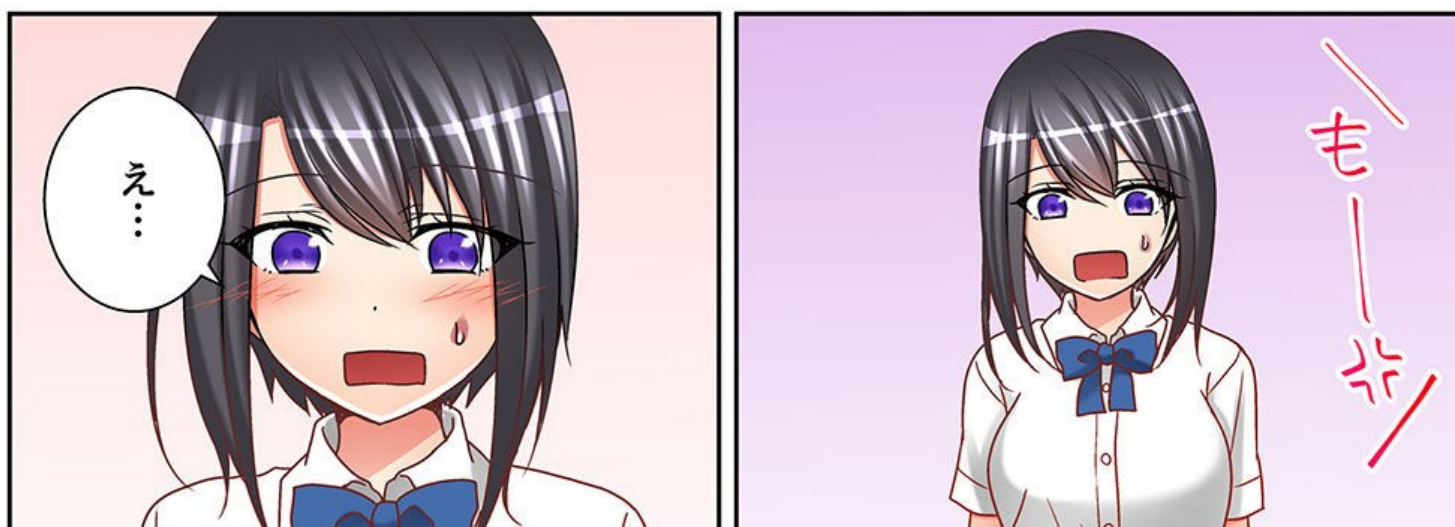
マサトくん…



やっぱり
佐々木君の
あれって









わわわわわわわわ

佐々木君が
私にゾッコン!?

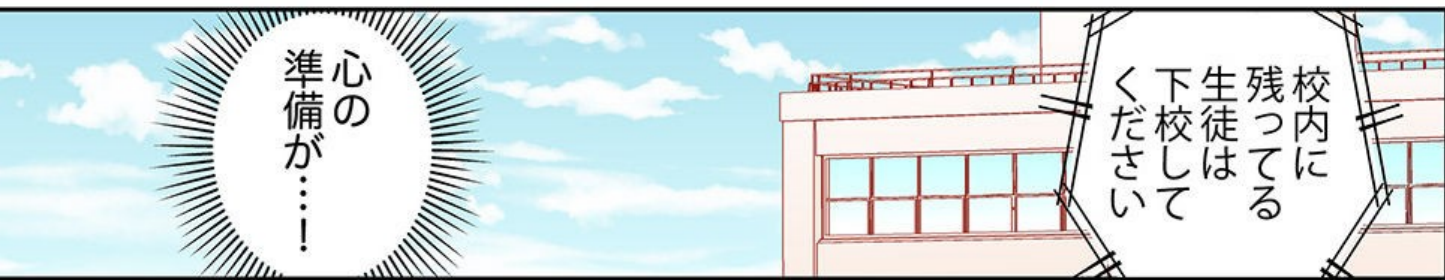


ゾッコンって

私が大好きな
BL本の2巻と
同じような
甘い展開が...!?

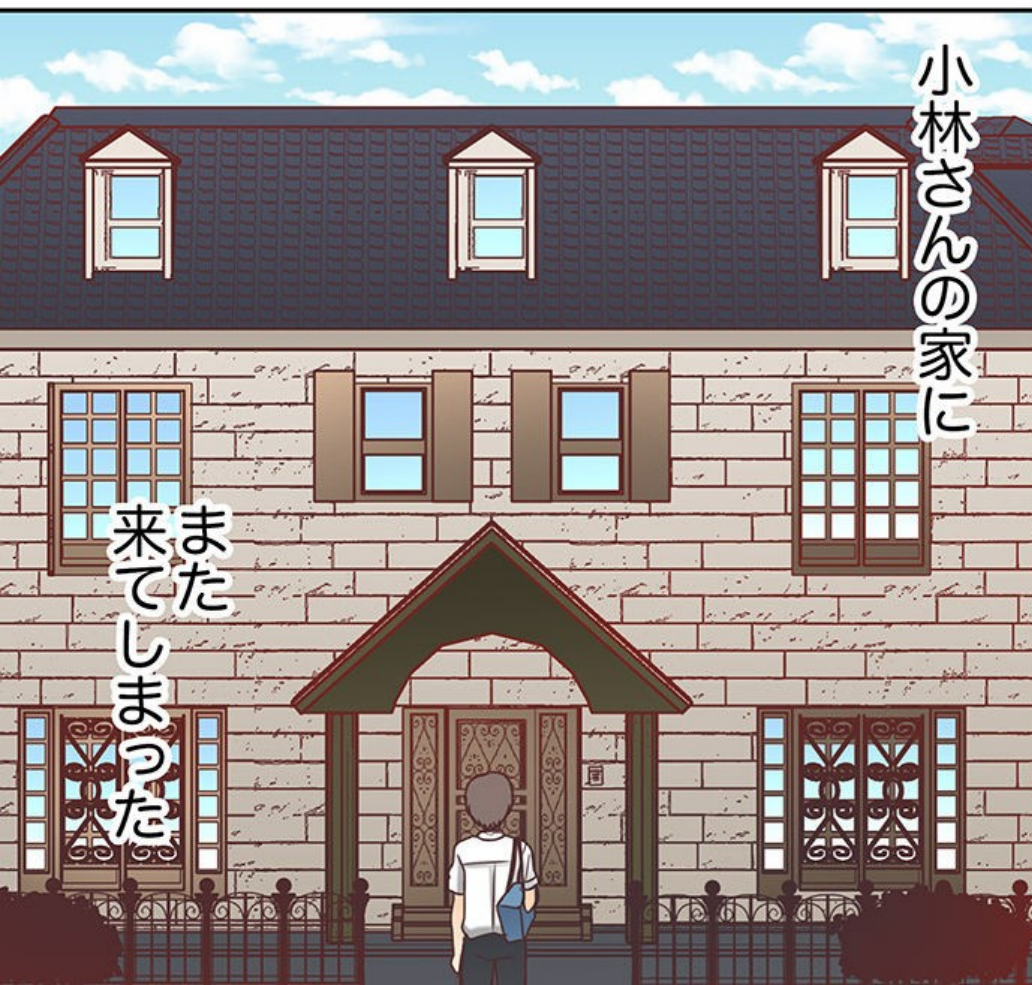


〜!
!



校内に
残ってる
生徒は
下校して
ください

心の
準備が...!



小林さんの家に

また
来
て
し
ま
っ
た



学校では
会えなかった
けど...

こんなら...

びゅん

ポ
ン
ポ
ン

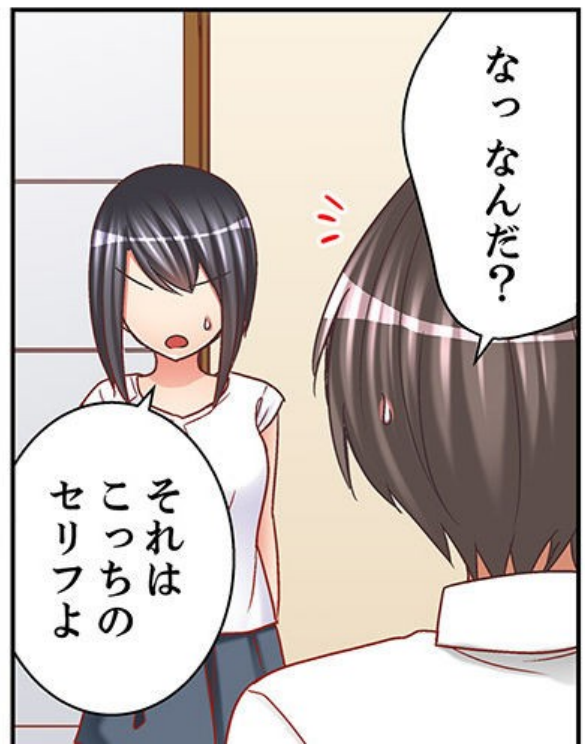
佐々木です...

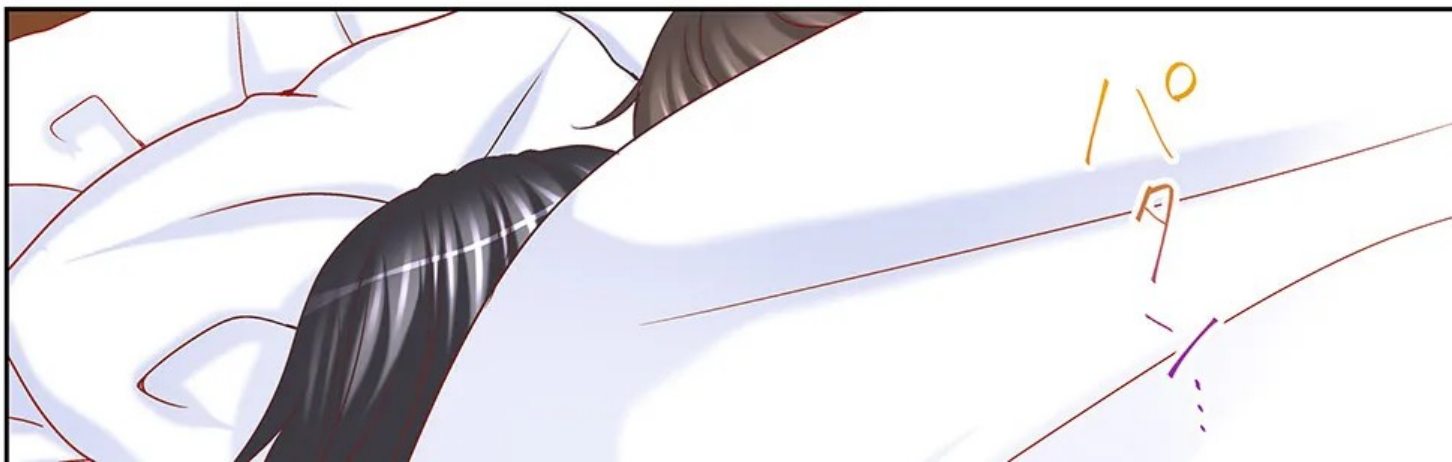
小林さん...!

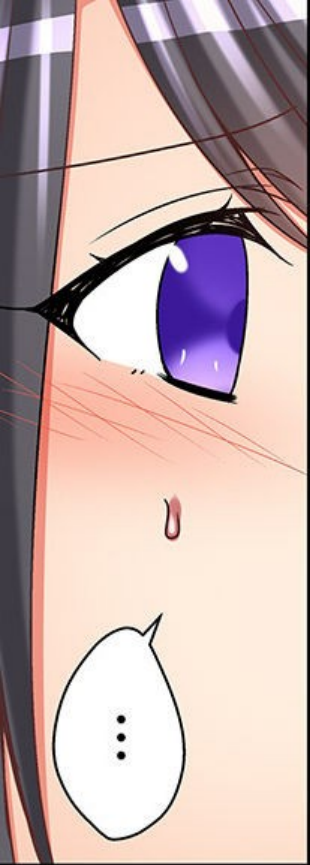
ドキ

ドキ

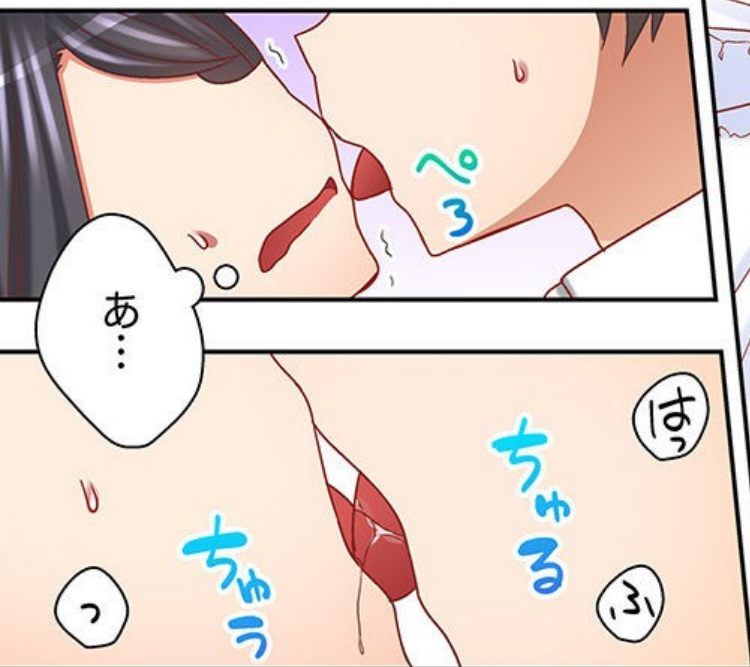
ガ
チ
ャ

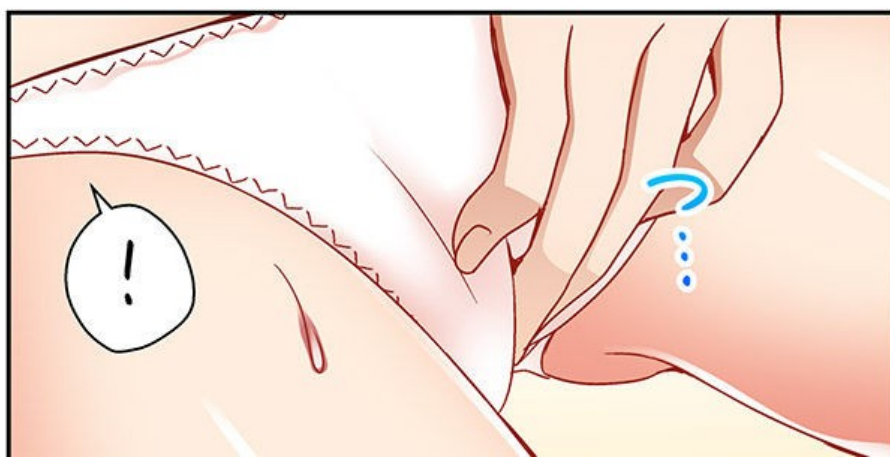
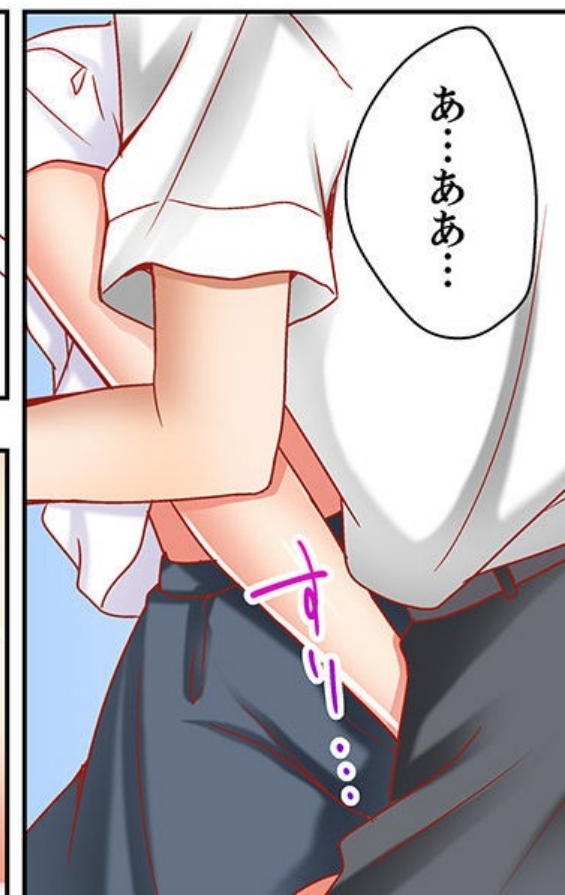
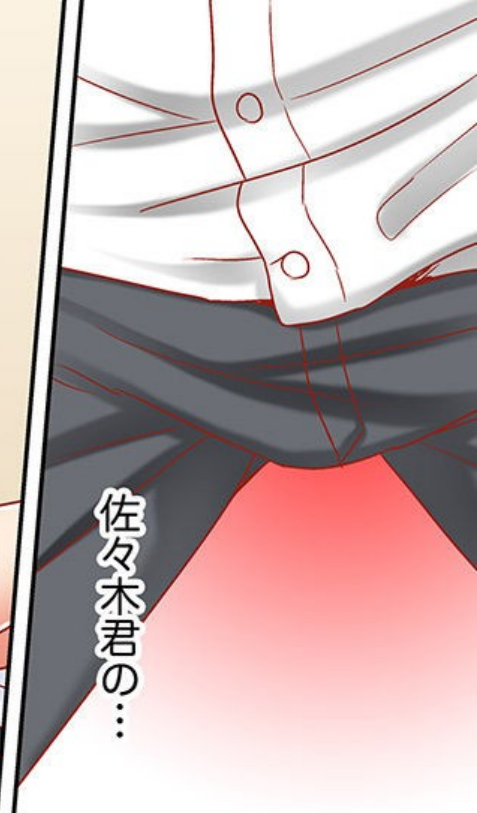


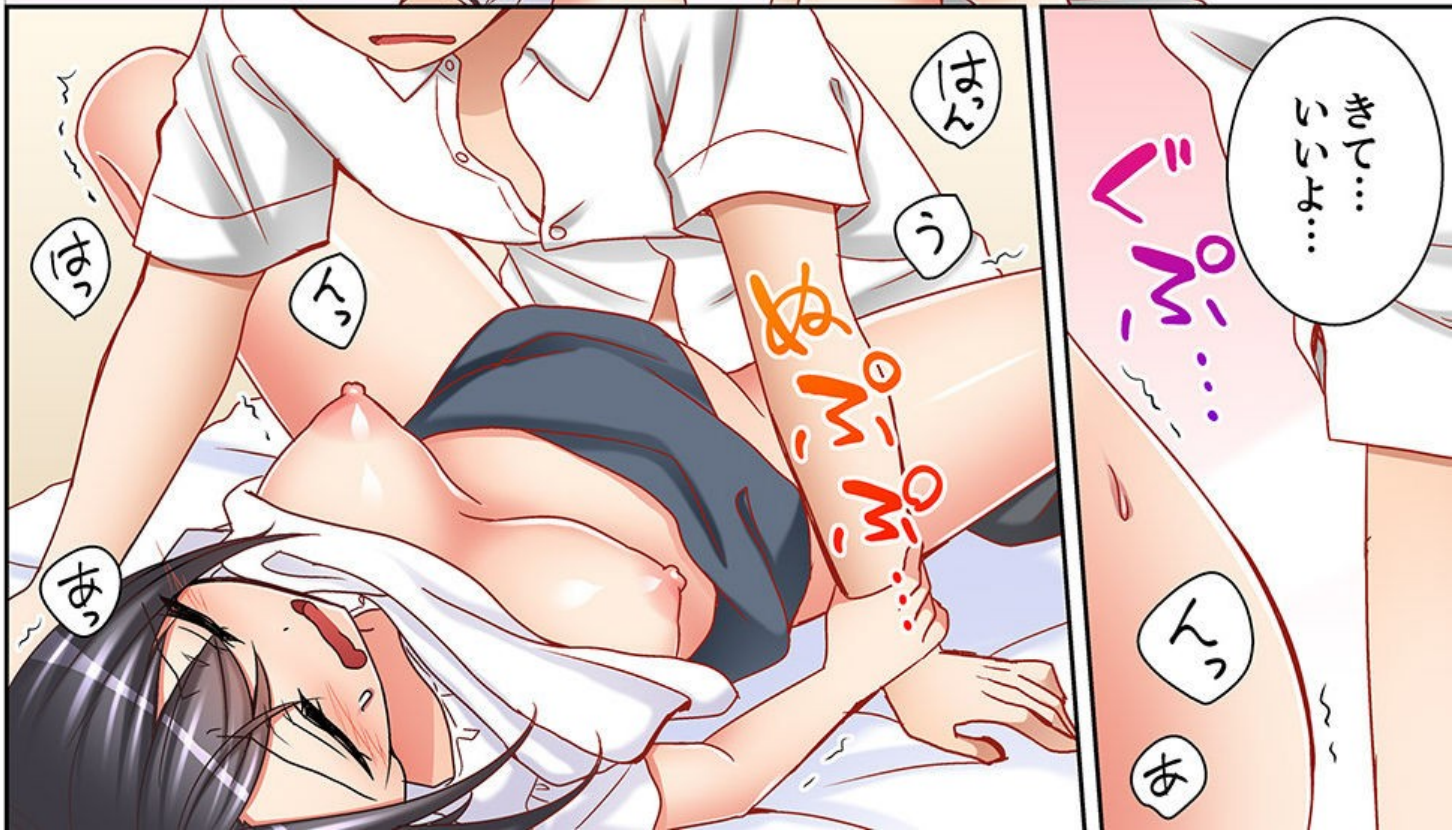


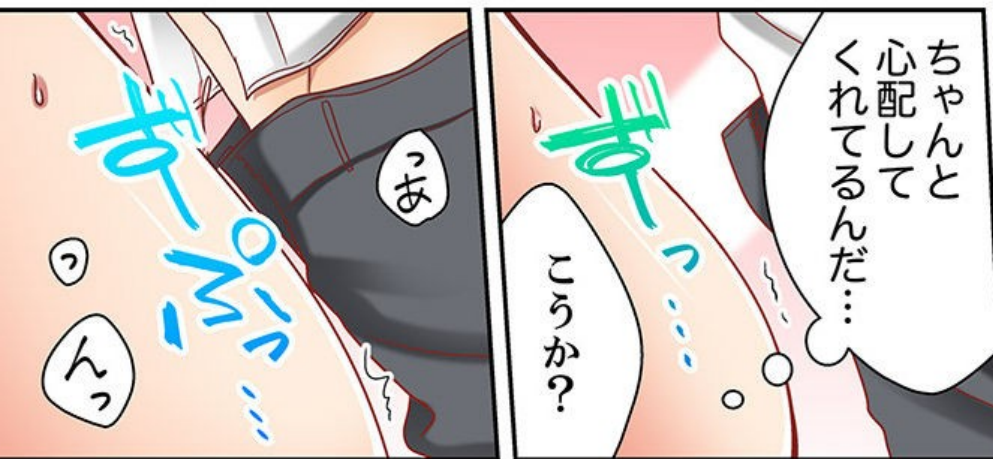


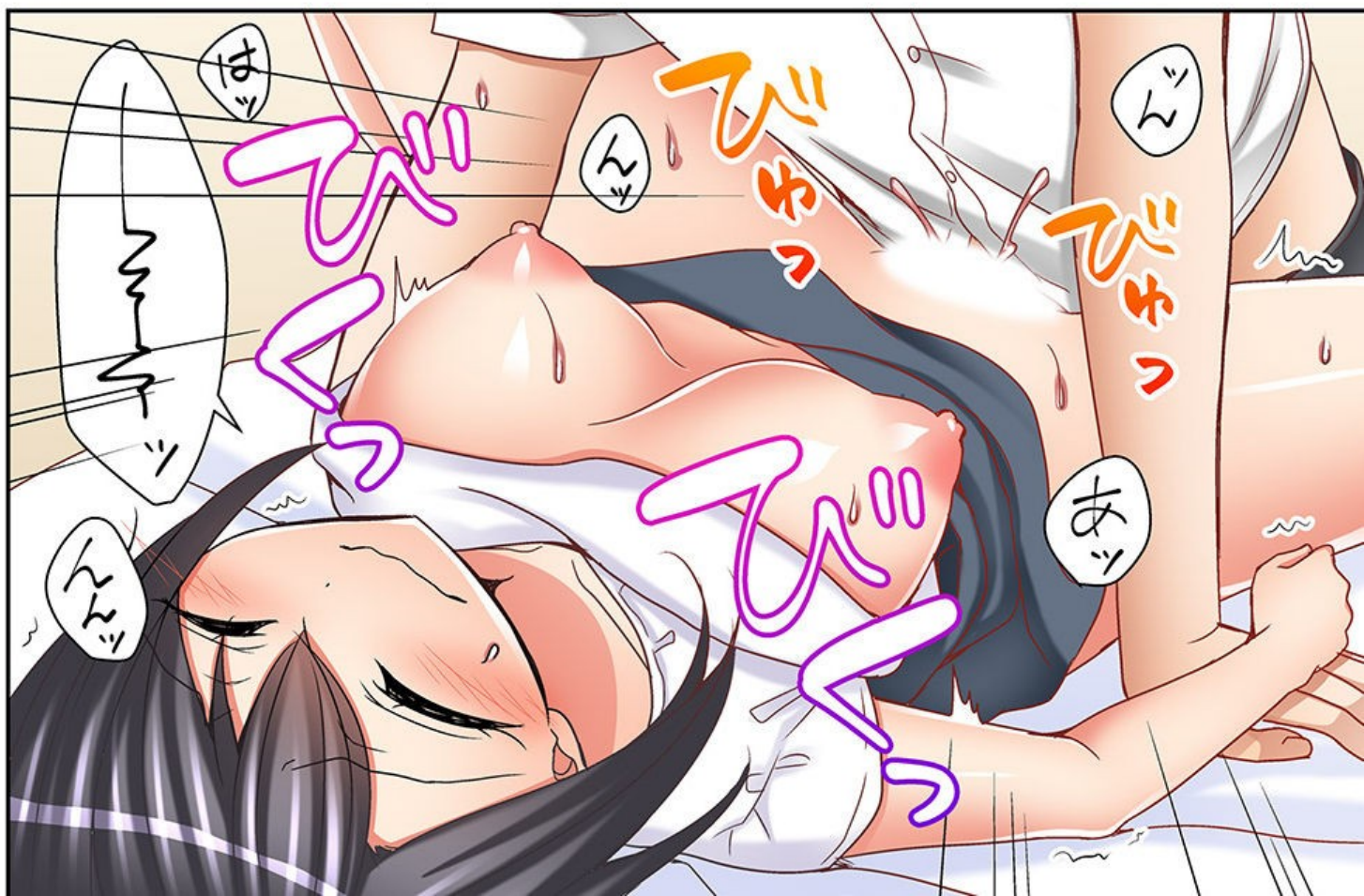
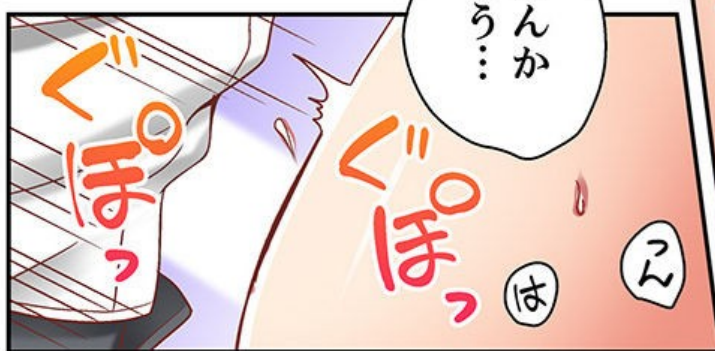




















小林さん！



そのっ
順番ばらばら
なんだけど！

俺
小林さんの
ことが好き
なんだ！



……



だから
もしよかったら

俺と
付き合っ
てほしい！

…よろしく

End



エロマンガ島

Hな大人のための電子コミック



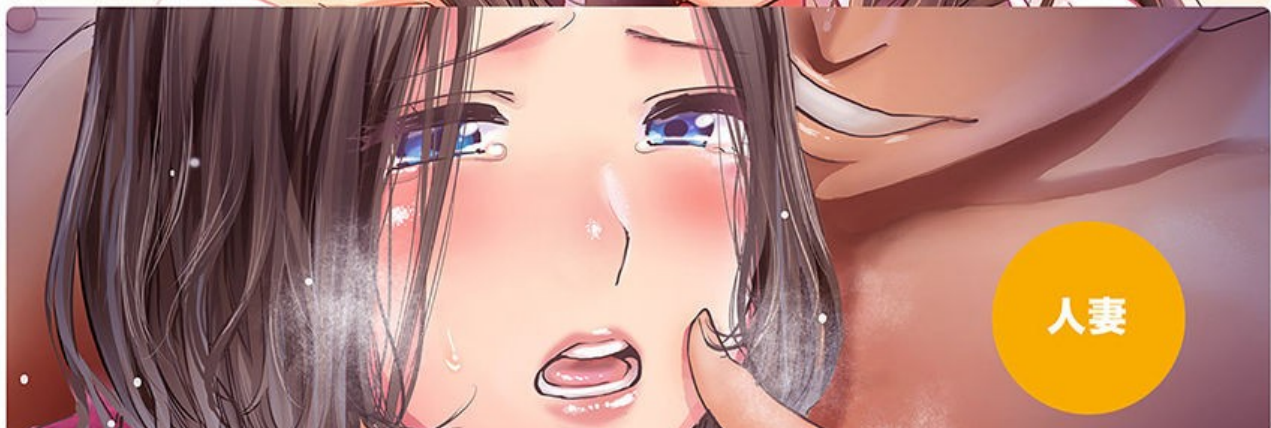
話題の新作・人気作が
電子コミック書店にて
大好評配信中！

最新情報はtwitterから
[@eromangajima](https://twitter.com/eromangajima)





幼馴染

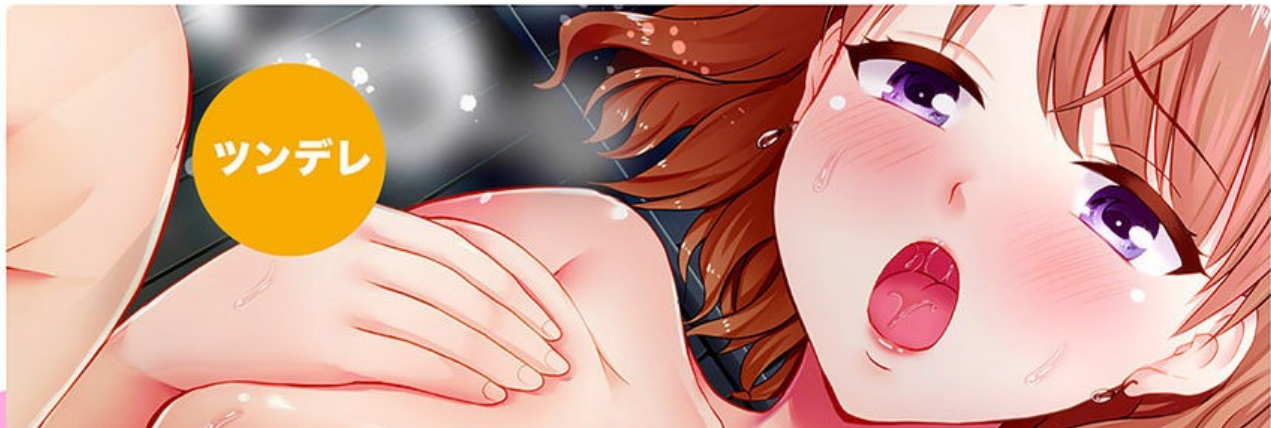


人妻

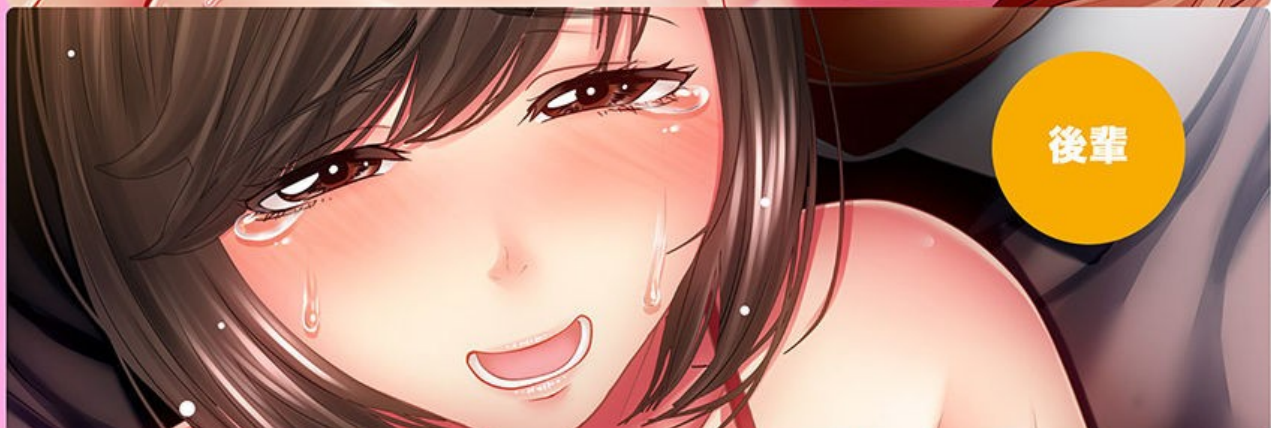
エロマンガ島

Hな大人のための電子コミック

新作・人気作が電子コミック書店にて大好評配信中！



ツンデレ



後輩

エロマンガ島

授業中にナカイキ性開発！
えっちなオモチャで
イかせてみた。
【完全版】

発行日 2020年 10月 1日

著者 モグ

発行 モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。